

平成21年度市民満足度調査結果報告書



高 松 市

～ 目 次 ～

I 調査の概要

1	調査の目的	1
2	調査の対象者	1
3	調査の方法	1
4	調査期間	1
5	配布・回収方法	1
6	回収状況	1

II 調査の結果

1	回答者の属性	2
(1)	性別	2
(2)	年齢階層別	2
(3)	職業別	3
(4)	居住年数別	3
2	施策に対する満足度	4
(1)	施策全体の満足度	4
(2)	属性ごとの満足度	5
ア	性別の満足度	5
イ	年齢別の満足度	5
ウ	職業別の満足度	6
エ	居住年数別の満足度	7
オ	居住地区別の満足度	7
(3)	各施策の満足度・不満度	8
ア	各施策の満足度	8
イ	各施策の不満度	10
(4)	施策に対する満足度・不満度の平成21年度と20年度との比較	12
ア	施策に対する満足度	12
イ	施策に対する不満度	13
3	政策に対する重要度と満足度	14
4	自由意見	15

III 資料

資料1	施策に対する満足度H21年度（満足度の高い順）	17
資料2	施策に対する満足度H20年度（満足度の高い順）	17
資料3	施策に対する不満度H21年度（不満度の高い順）	18
資料4	施策に対する不満度H20年度（不満度の高い順）	18
資料5	施策に対する満足度のH21年度とH20年度との比較	19
資料6	施策に対する不満度のH21年度とH20年度との比較	20
資料7	自由意見（政策別）	21
参考資料	第5次高松市総合計画 施策の大綱	43

I 調査の概要

1 調査の目的

本市では、平成20年4月に、市政運営の基本指針となる第5次高松市総合計画がスタートし、市民の皆様の協力の下、目指すべき都市像「文化の風かおり 光かがやく 瀬戸の都・高松」の実現に向け、新しい高松のまちづくりを進めています。

本調査は、市民の意見を今後の市政に反映させるため、第5次高松市総合計画基本構想で施策大綱として定めている23項目の政策・60項目の施策の満足度等を調査したものです。

2 調査の対象者

平成22年1月1日現在の住民基本台帳から無作為に満20歳以上の市民2,000人を抽出しました。

3 調査の方法

2で抽出した対象者に、調査票A票またはB票を配布・回収しました。

(1) 施策に対する満足度

第5次高松市総合計画で定める施策（60項目）をまちづくりの目標別にA票・B票に分け、「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」のうちから1つを選択してもらいました。

調査票（A票）	調査票（B票）
まちづくりの目標のうち 1 心豊かな人と文化を育むまち 3 健やかにいきいきと暮らせるまち 5 道州制時代に中枢拠点性を担えるまち に該当する施策31項目	まちづくりの目標のうち 2 人と環境にやさしい安全で住みよいまち 4 人がにぎわい活力あふれるまち 6 分権型社会にふさわしいまち に該当する施策29項目

(2) 政策についての重要度（A票・B票共通）

第5次高松市総合計画で定める政策（23項目）の中から、重要と思われる政策を5つ選択してもらいました。

(3) 自由意見（A票・B票共通）

本市の市政などについて、自由に意見を記入してもらいました。

4 調査期間 平成22年1月18日～1月31日

5 配布・回収方法 郵送による

6 回収状況

	配布枚数	回収数	回収率
A 票	1,000枚	355枚	35.5%
B 票	1,000枚	403枚	40.3%
計	2,000枚	758枚	37.9%

Ⅱ 調査の結果

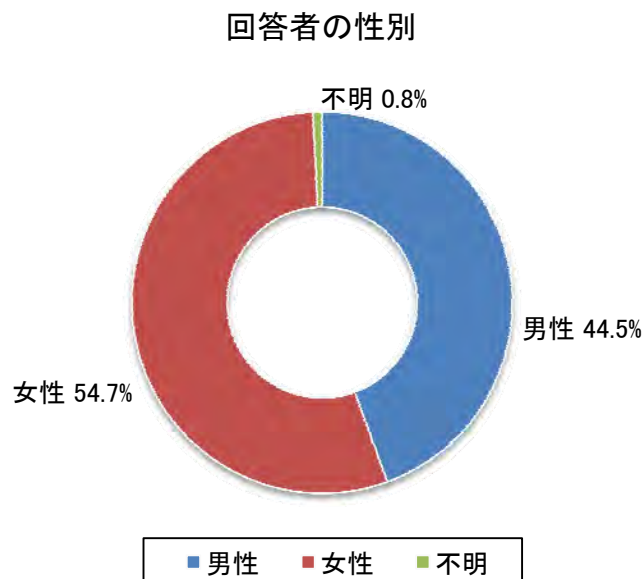
回収した調査票を集計し、結果を図表1～17および資料1～7で示しています。

各図表の集計結果は、百分率(%)により、小数点第2位を四捨五入して表示しています。このため、百分率を合計した端数が一致しない場合があります。

1 回答者の属性

(1) 性別

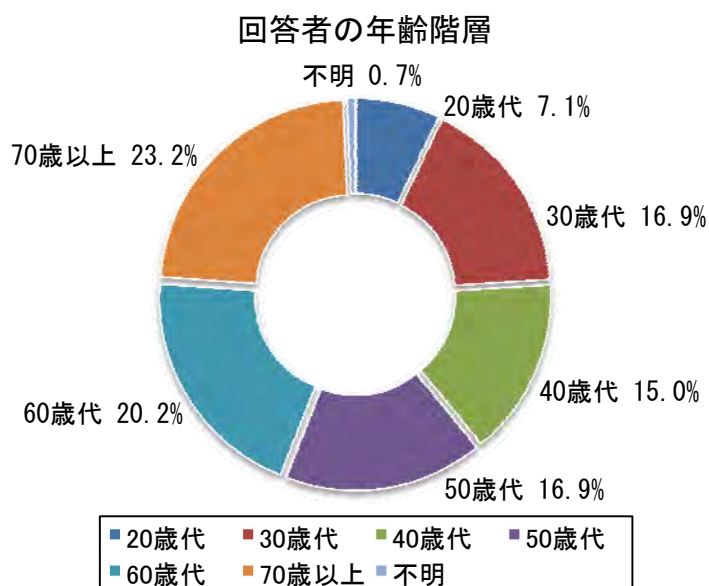
図表 1



男性が44.5%、女性が54.7%と女性の方が多くなっています。

(2) 年齢階層別

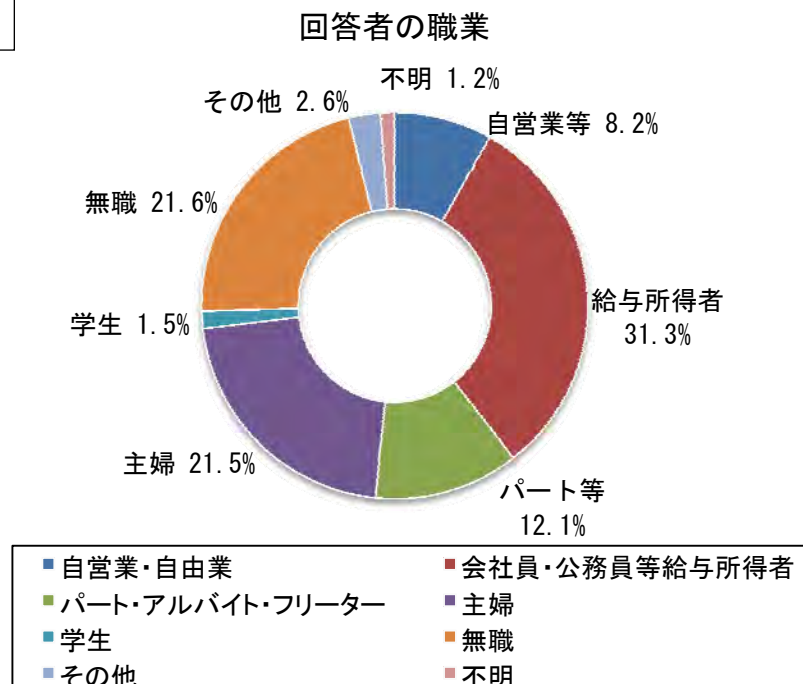
図表 2



70歳以上が23.2%と最も多く、以下、60歳代、50歳代・30歳代、40歳代、20歳代の順になっています。

(3) 職業別

図表 3

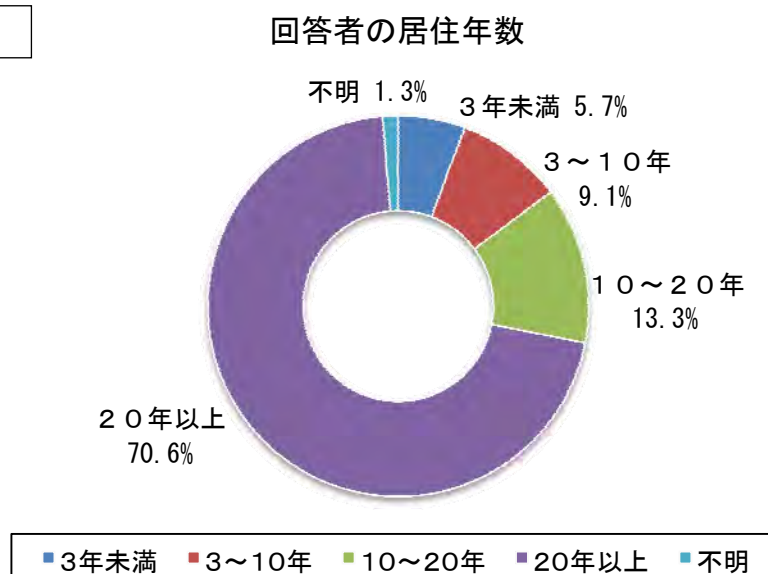


会社員・公務員等給与所得者が最も多く、全体の31.3%を占めています。

無職が21.6%とこれに次いで多く、以下順に、主婦、パート・アルバイト・フリーターとなっています。

(4) 居住年数別

図表 4

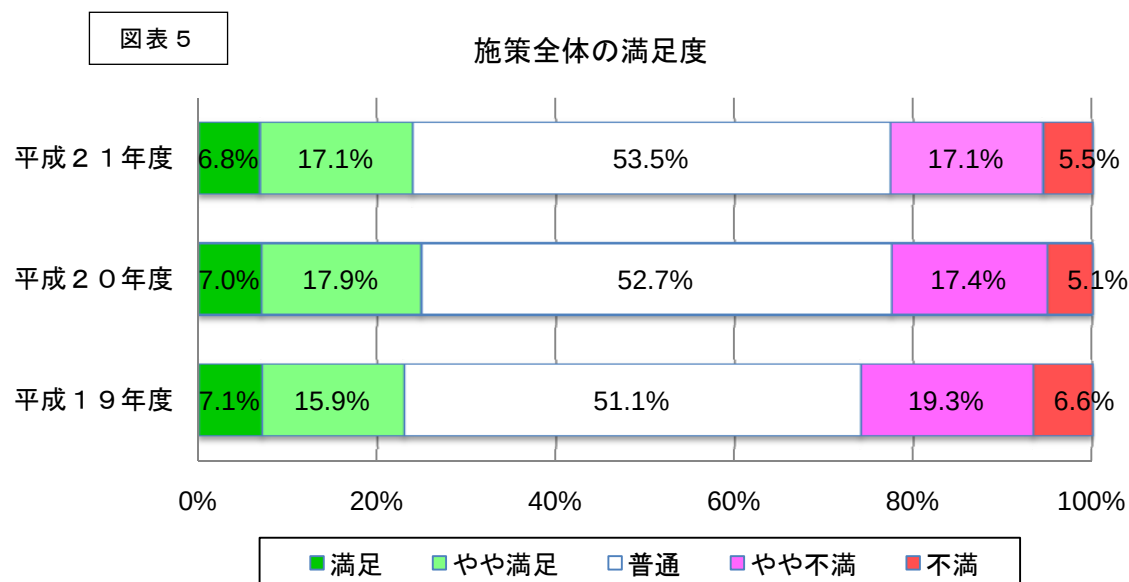


20年以上が70.6%と圧倒的に多く、次いで10年以上20年未満が13.3%で、10年以上市内に居住（合併前の期間を含む）している回答者が8割以上となっています。

2 施策に対する満足度

(1) 施策全体の満足度

60項目の各施策についての質問に対する回答を合計した、施策全体の満足度を昨年度、一昨年度と比較しました。



今年度の施策全体で見た「満足」は6.8%、「やや満足」が17.1%で、これらを合計した「満足度」は23.9%となっています。一方、「不満」が5.5%、「やや不満」が17.1%で、これらを合わせた「不満度」は22.6%となっており、「満足度」が「不満度」を上回っています。

これを昨年度について見ると、「満足」が7.0%、「やや満足」が17.9%で、これらを合計した「満足度」は24.9%、「不満」が5.1%、「やや不満」が17.4%で、これらを合わせた「不満度」は22.5%となっています。

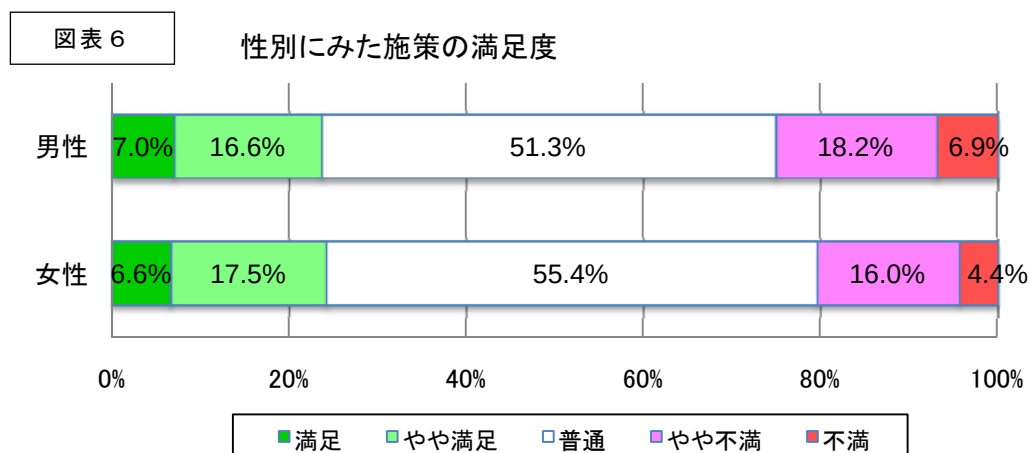
今年度と昨年度を比較してみると、「満足度」が1ポイント減少するとともに、「不満度」が0.1ポイント増加しており、施策全体の満足度は若干減少していますが、概ね横ばいの状況といえます。

なお、第5次総合計画スタート前の平成20年2月に実施した平成19年度の調査と今年度を比較すると、「満足度」が0.9ポイント増加し、「不満度」が3.3ポイント減少しています。

(2) 属性ごとの満足度

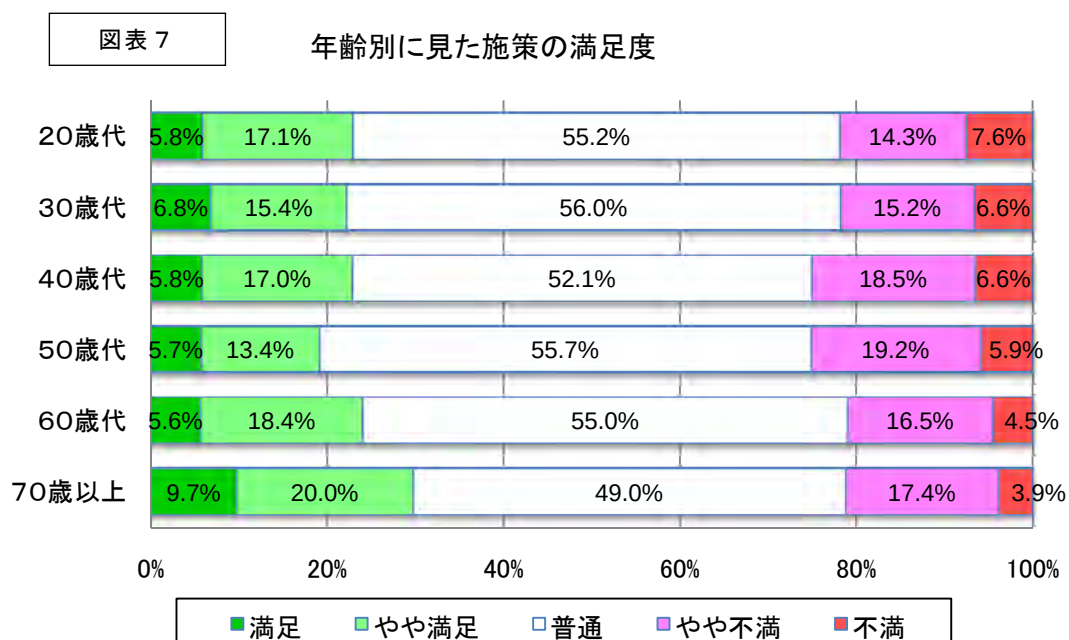
次に、回答者の属性ごとに施策全体の満足度を見ます。

ア 性別の満足度



「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」を見ると、女性が24.1%で、男性の23.6%を上回っています。一方「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、男性が25.1%で、女性の20.4%を上回っています。

イ 年齢別の満足度



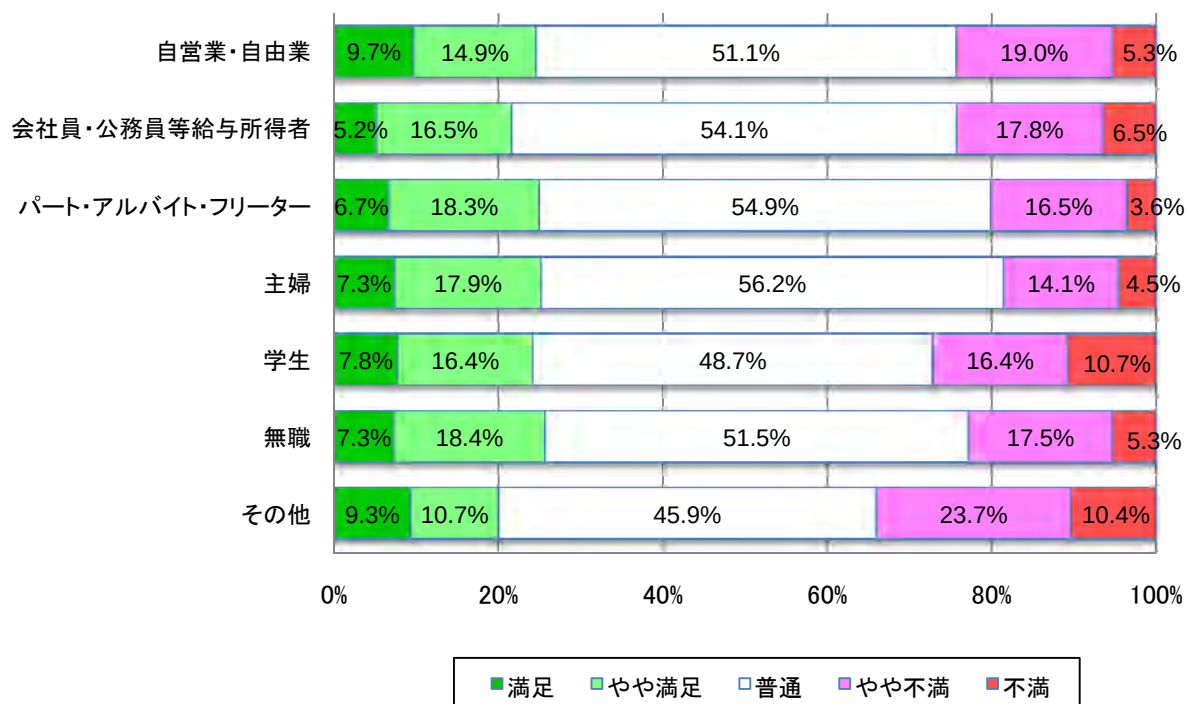
「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」は、70歳代以上が29.7%で最も高く、次に60歳代が24.0%となっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、40歳代・50歳代が25.1%と高くなっています。

ウ 職業別の満足度

図表 8

職業別に見た施策の満足度



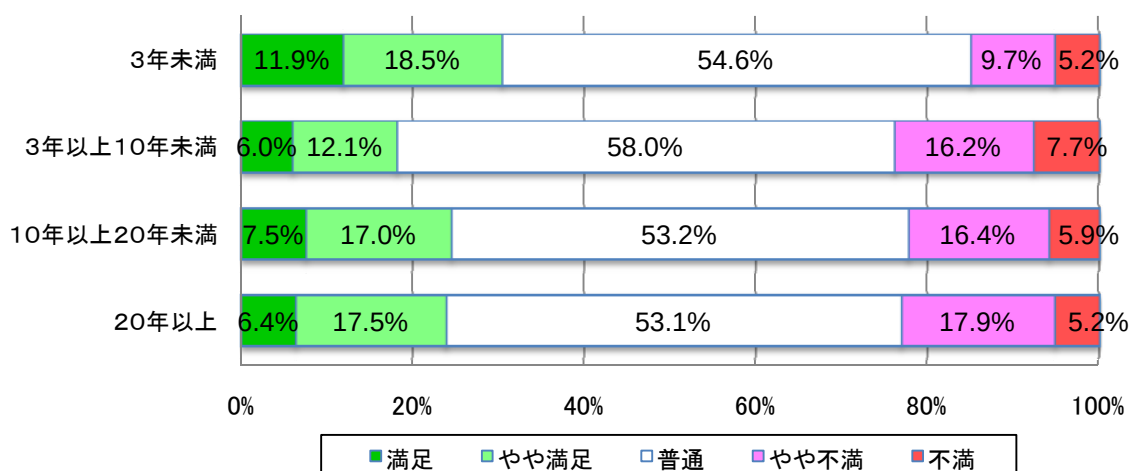
「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」は、無職が25.7%で最も高く、次に主婦が25.2%、パート・アルバイト・フリーターが25.0%となっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、その他が34.1%で最も高く、次に学生が27.1%、自営業・自由業と会社員・公務員等給与所得者が24.3%と高くなっています。

エ 居住年数別の満足度

図表 9

居住年数別に見た施策の満足度



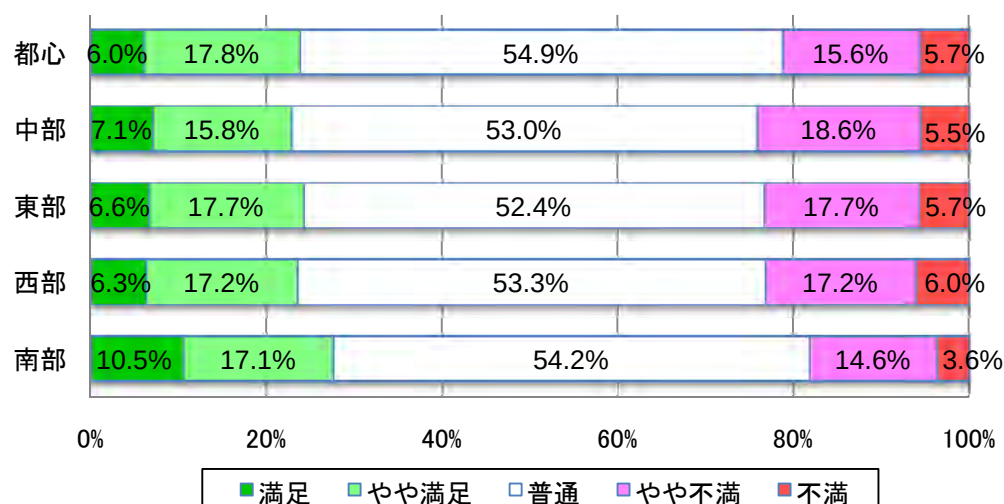
「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」は、3年未満が30.4%で最も高く、続いて、10年以上20年未満、20年以上の順となっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、3年以上10年未満が23.9%で最も高くなっています。

オ 居住地区別の満足度

図表 10

居住地域別に見た施策の満足度



「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」は、南部地区が27.6%で最も高く、東部地区、都心地区、西部地区、中部地区の順になっています。

一方、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」は、中部地区が24.1%で最も高く、東部地区、西部地区、都心地区、南部地区の順になっています。

(3) 各施策の満足度・不満度

ここでは、60項目の各施策に対する満足度と不満度を昨年度と比較しました。

各施策に対し、平成21年度と20年度の調査で「満足」、「やや満足」、「普通」、「やや不満」、「不満」と回答した人の割合を、図表11～14で示しています。

各図表では、平成21年度と20年度の、「満足」と「やや満足」を合わせた「満足度」の高い順および、「やや不満」と「不満」を合わせた「不満度」の高い順に並べ、上位10施策を抽出しています。

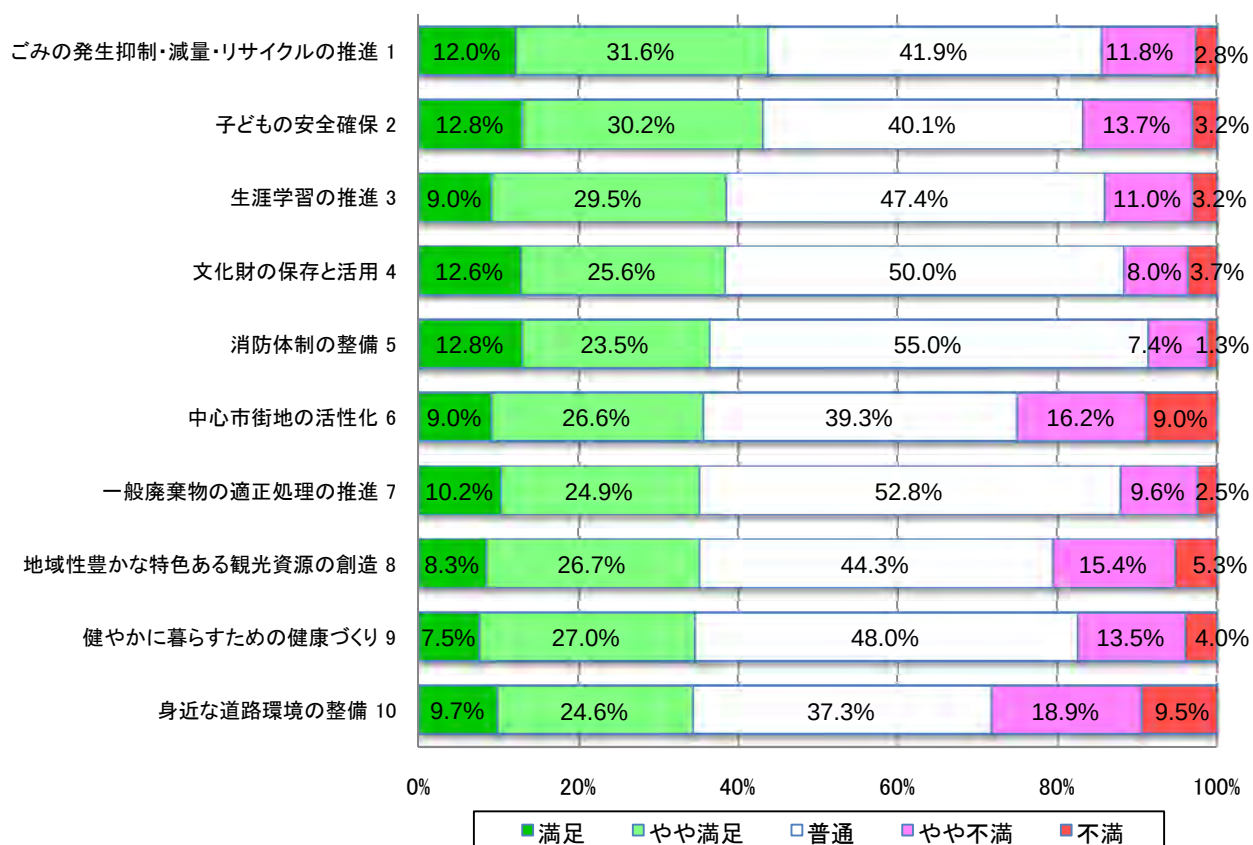
ア 各施策の満足度

平成21年度の調査結果では、「ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進」の満足度が43.6%で最も高く、2位が「子どもの安全確保」の43.0%、3位が「生涯学習の推進」の38.5%となっています。以下順に、「文化財の保存と活用」、「消防体制の整備」、「中心市街地の活性化」、「一般廃棄物の適正処理の推進」、「地域性豊かな特色ある観光資源の創造」、「健やかに暮らすための健康づくり」、「身近な道路環境の整備」となっています。

平成20年度の調査でも、「ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進」の満足度が46.2%で最も高くなっているほか、21年度とほぼ同じ施策が上位を占めています。

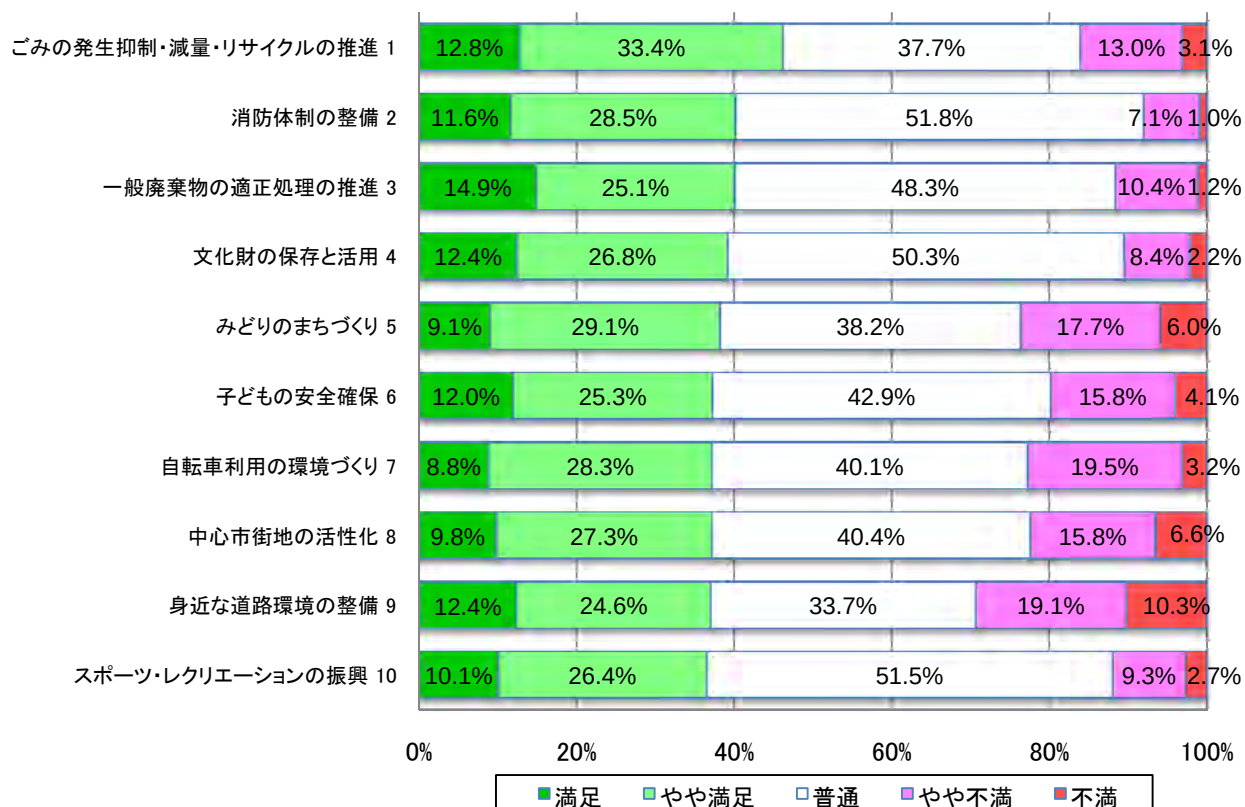
図表 1 1

施策に対する満足度H21年度(満足度の高い順)



図表 1 2

施策に対する満足度H20年度(満足度の高い順)



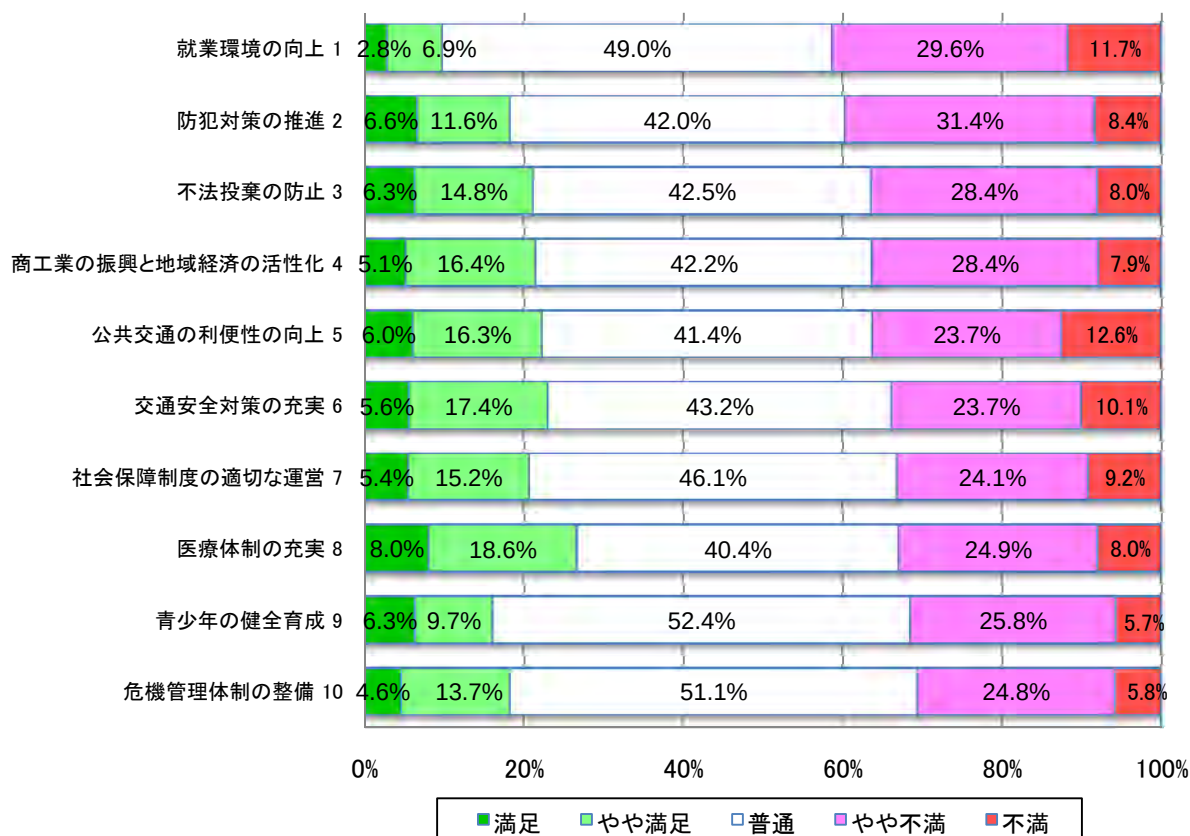
イ 各施策の不満度

平成 21 年度の調査結果では、「就業環境の向上」の不満度が 41.3%で最も高く、2 位が「防犯対策の推進」の 39.8%、3 位が「不法投棄の防止」の 36.4%となっています。以下順に、「商工業の振興と地域経済の活性化」、「公共交通の利便性の向上」、「交通安全対策の充実」、「社会保障制度の適切な運営」、「医療体制の充実」、「青少年の健全育成」、「危機管理体制の整備」となっています。

平成 20 年度の調査では、「商工業の振興と地域経済の活性化」の不満度が 41.5%で最も高くなっているほか、「不法投棄の防止」、「就業環境の向上」など、21 年度とほぼ同じ施策が上位に入っています。

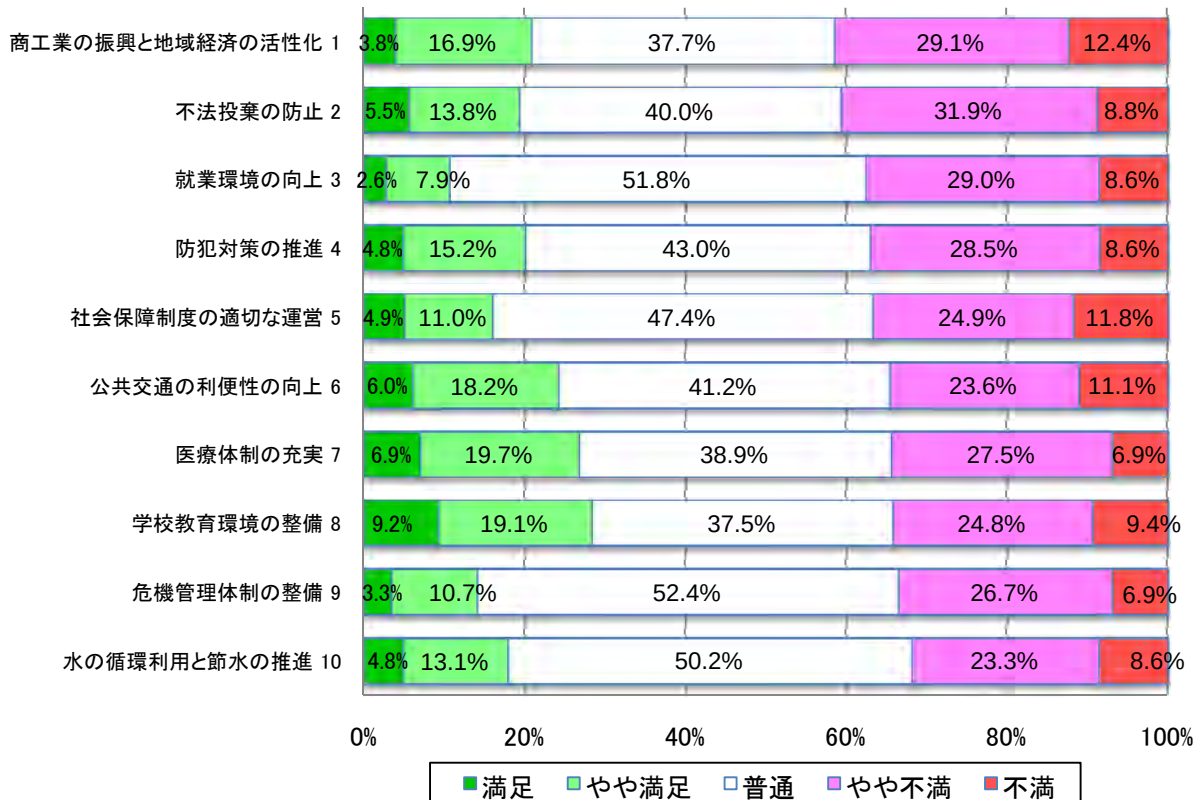
図表 1 3

施策に対する不満度H21年度(不満度の高い順)



図表 1 4

施策に対する不満度H20年度(不満度の高い順)



(4) 施策に対する満足度・不満度の平成21年度と20年度との比較

次に、施策に対する満足度・不満度を平成21年度と20年度の差で比較しました。

図表15では、各施策に対する満足度の、平成21年度と20年度の差の大きい順に、図表16では、各施策に対する不満度の平成21年度と20年度の差の大きい順に並べ、上位と下位のそれぞれ5施策を抽出しています。

ア 施策に対する満足度

施策に対する満足度が平成20年度から21年度にかけて最も大きく増加している施策は、「子どもの安全確保」と「水の循環利用と節水の推進」で、それぞれ、37.2%から43.0%、17.9%から23.7%へ5.8ポイント増加し、順位も6位から2位、46位から25位へ上がっています。このほか、「安全で安定した水道水の供給」、「社会保障制度の適切な運営」、「危機管理体制の整備」が大きく増加しています。

また、満足度が最も大きく減少している施策は「地域に即した都市景観の創出」で、9.5ポイントの減少となっており、続いて「学校教育の充実」・「家庭・地域における子育て支援」となっています。

図表15

施策に対する満足度の比較（H21とH20の差が大きい順／上位・下位5施策）

（詳細は資料5参照）

施策	平成21年度				平成20年度				差 (A-B)
	満足	やや満足	満足度合計 A	順位	満足	やや満足	満足度合計 B	順位	
子どもの安全確保	12.8%	30.2%	43.0%	2	12.0%	25.3%	37.2%	6	+5.8
水の循環利用と節水の推進	6.2%	17.5%	23.7%	25	4.8%	13.1%	17.9%	46	+5.8
安全で安定した水道水の供給	10.5%	21.9%	32.4%	14	9.0%	18.6%	27.6%	23	+4.8
社会保障制度の適切な運営	5.4%	15.2%	20.6%	38	4.9%	11.0%	15.9%	50	+4.7
危機管理体制の整備	4.6%	13.7%	18.2%	45	3.3%	10.7%	14.0%	56	+4.2
									
みどりのまちづくり	8.7%	24.4%	33.1%	11	9.1%	29.1%	38.2%	5	-5.1
スポーツ・レクリエーションの振興	8.0%	22.4%	30.5%	16	10.1%	26.4%	36.5%	10	-6.1
家庭・地域における子育て支援	7.8%	13.3%	21.0%	37	5.4%	22.4%	27.8%	22	-6.7
学校教育の充実	7.2%	17.2%	24.4%	23	9.7%	21.4%	31.1%	15	-6.7
地域に即した都市景観の創出	6.3%	20.1%	26.4%	21	8.2%	27.7%	35.9%	12	-9.5

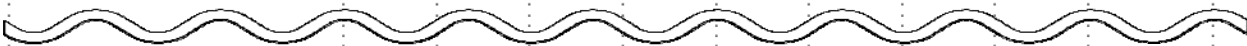
イ 施策に対する不満度

施策に対する不満度が大きく増加しているのは、「拠点性を高める交通網の整備」で9.1ポイントの増加となっています。このほか、「適正な土地利用の推進」、「地域における拠点性の確保」が、5ポイントを超える増加となっております。また、不満度が最も減少した施策は「生活衛生の向上」で、9.7ポイントの減少、続いて「環境保全活動の推進」、「商工業の振興と地域経済の活性化」の順となっています。

図表 16

施策に対する不満度の比較（H21とH20の差が大きい順／上位・下位5施策）

（詳細は資料6参照）

施策	平成21年度				平成20年度				差 (A-B)
	不満	やや不満	不満度 合計 A	順位	不満	やや不満	不満度 合計 B	順位	
拠点性を高める交通網の整備	11.8%	16.7%	28.5%	13	4.1%	15.3%	19.5%	38	+9.1
適正な土地利用の推進	7.8%	17.1%	24.9%	25	1.4%	15.8%	17.2%	44	+7.7
地域における拠点性の確保	5.0%	11.4%	16.4%	43	3.1%	8.2%	11.3%	56	+5.1
観光客誘致・交流の推進	4.3%	21.3%	25.6%	22	2.6%	18.4%	21.0%	32	+4.6
自転車利用の環境づくり	8.0%	19.1%	27.1%	15	3.2%	19.5%	22.7%	26	+4.4
									
簡素で効率的な行財政システムの構築	6.9%	17.0%	23.9%	29	8.8%	19.3%	28.2%	16	-4.3
不法投棄の防止	8.0%	28.4%	36.4%	3	8.8%	31.9%	40.7%	2	-4.3
商工業の振興と地域経済の活性化	7.9%	28.4%	36.3%	4	12.4%	29.1%	41.5%	1	-5.2
環境保全活動の推進	3.5%	12.3%	15.8%	46	3.1%	19.1%	22.2%	28	-6.4
生活衛生の向上	1.8%	11.7%	13.5%	54	5.7%	17.4%	23.2%	25	-9.7

3 政策に対する重要度と満足度

図表 17 では、23 の政策を、今後のまちづくりで特に大切と思われる政策として選択された「重要度」（選択率）の順に並べています。

参考として、政策そのものの満足度ではありませんが、各政策に属する施策全体の満足度とその順位を示しています。

図表 17 政策の重要度と満足度		参考
政 策	順 位 重要度 (選択率)	順 位 満足度
健やかに暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)	1 47.4%	8 27.2%
安全で安心して暮らせる環境の整備 (消防、危機管理、防犯、生活衛生、交通安全、消費者対策)	2 45.6%	13 22.1%
いきいきと暮らせる福祉環境づくり (障がい者福祉、高齢者福祉、生活困窮者支援)	3 44.6%	18 18.4%
生きる力を育む教育の充実 (学校教育、家庭教育、青少年健全育成、高等教育)	4 43.8%	12 24.0%
水を大切にするまちづくり (水の循環利用、節水、水の安定給水)	5 39.8%	5 28.0%
子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり (子育て支援)	6 38.1%	14 21.6%
豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (住宅、生活道路、緑化、河川・港湾、下水道等)	7 36.3%	10 25.9%
安定した魅力ある就業環境づくり (就業環境)	8 31.9%	23 9.7%
快適で人に優しい都市交通の形成 (公共交通機関、自転車利用の環境)	9 27.0%	6 27.6%
地域を支える産業の振興・地域経済の活性化 (商工業、農林水産業)	10 21.9%	16 20.3%
基本的人権を尊重する社会の確立 (人権、平和)	11 15.8%	11 25.7%
心豊かな生涯学習社会の形成 (生涯学習、スポーツ・レクリエーション)	12 15.3%	1 34.4%
拠点性を発揮できる都市機能の形成 (交通網の整備、中心市街地の活性化)	13 14.6%	3 29.3%
魅力あふれる観光・コンベンションの振興 (観光、コンベンション)	14 12.1%	4 28.3%
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (環境)	15 10.9%	7 27.6%
参加・協働で進めるコミュニティを軸としたまちづくり (地域コミュニティ、市民参画、協働)	16 10.3%	19 18.1%
社会の変革に即応した行財政運営 (行財政改革、広域・産学官連携等)	17 9.9%	17 19.0%
地域に根ざした文化芸術の創造と振興 (文化芸術、文化財)	18 8.0%	2 33.0%
計画的な市街地の形成 (土地利用、地域拠点の確保)	18 8.0%	22 12.8%
魅力ある都市空間の形成 (都市景観)	20 7.1%	9 26.4%
人が行きかう多彩な交流の促進 (国際化、地域間交流)	21 4.9%	20 16.6%
高度情報通信社会に対応できる拠点機能の強化 (地域情報化)	22 4.5%	21 15.5%
男女共同参画社会の形成	23 4.2%	15 21.4%

※重要度(選択率)は、設問が複数回答(特に大切と思われる5つの政策を選択)であることから、合計が100%を超える。

政策の重要度は、「健やかに暮らせる環境づくり」が最も高く、47.4%の選択率で、ほぼ半数の人が選択しています。次に「安全で安心して暮らせる環境の整備」が45.6%で2位、以下順に、「いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり」の44.6%、「生きる力を育む教育の充実」の43.8%、「水を大切にするまちづくり」の39.8%となっています。なお、平成20年度の調査でも、上位はほぼ同じ順位となっています。

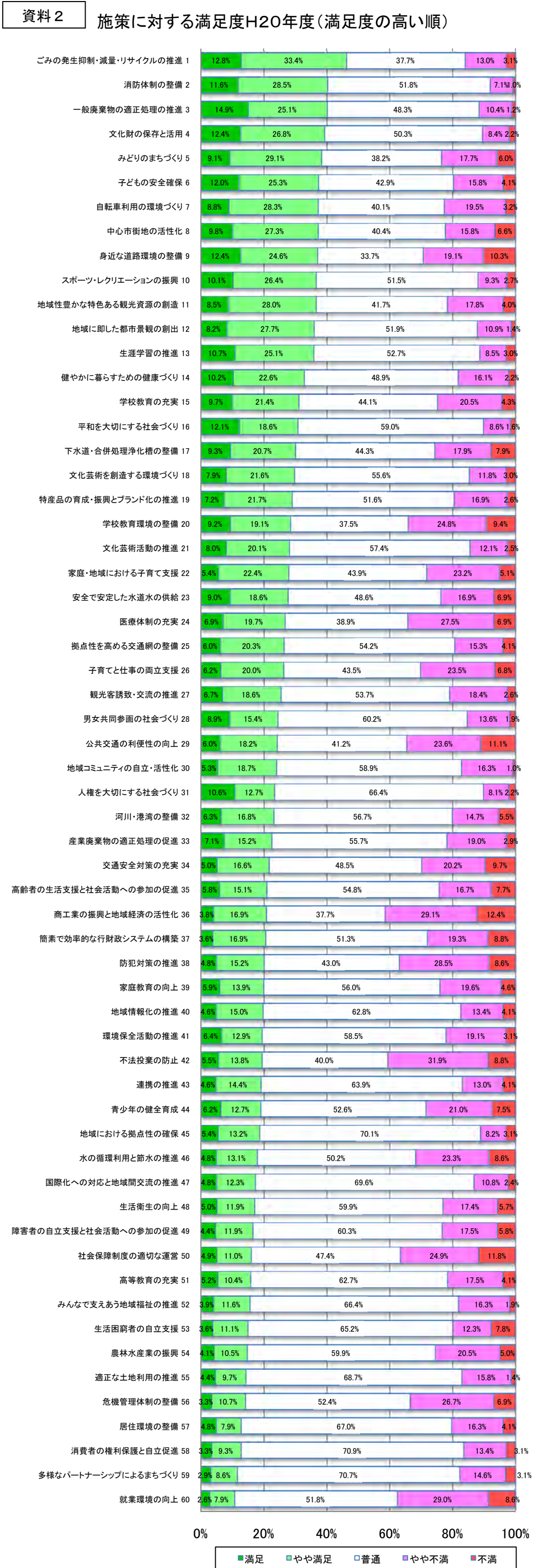
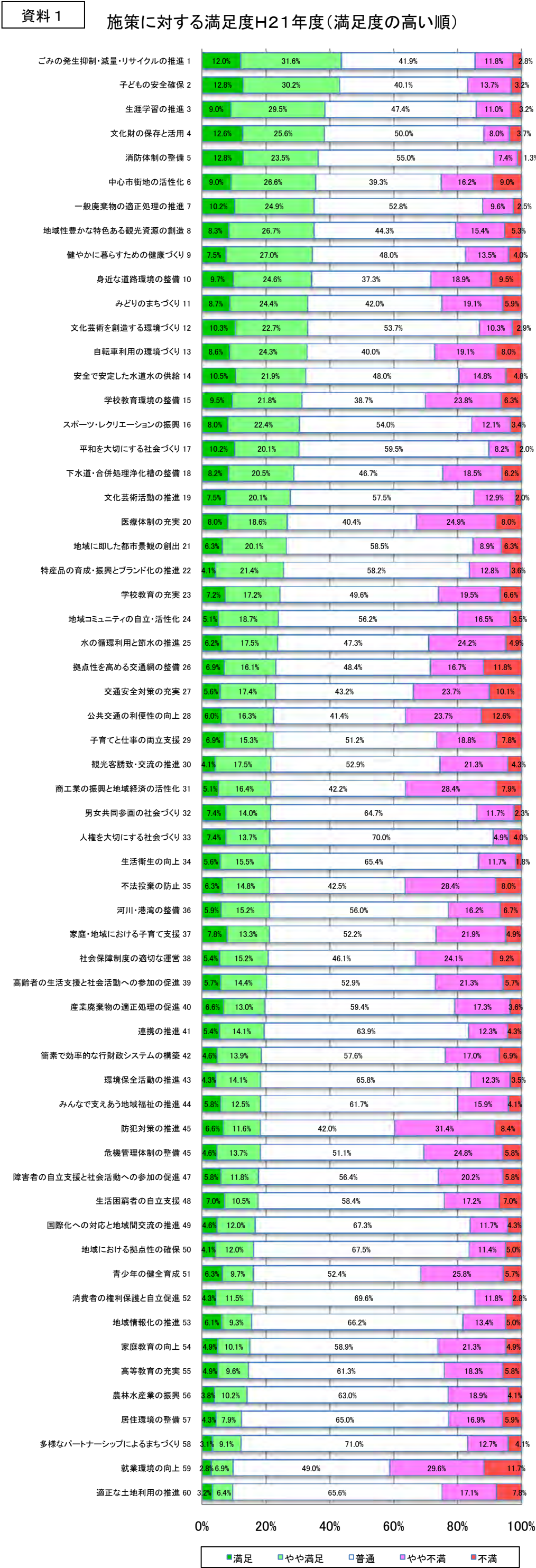
これらの政策に属する施策の満足度を見ると、「健やかに暮らせる環境づくり」が27.2%で8位、「安全で安心して暮らせる環境の整備」が22.1%で13位、「いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり」が18.4%で18位、「生きる力を育む教育の充実」が24.0%で12位、「水を大切にするまちづくり」が28.0%で5位となっています。

4 自由意見

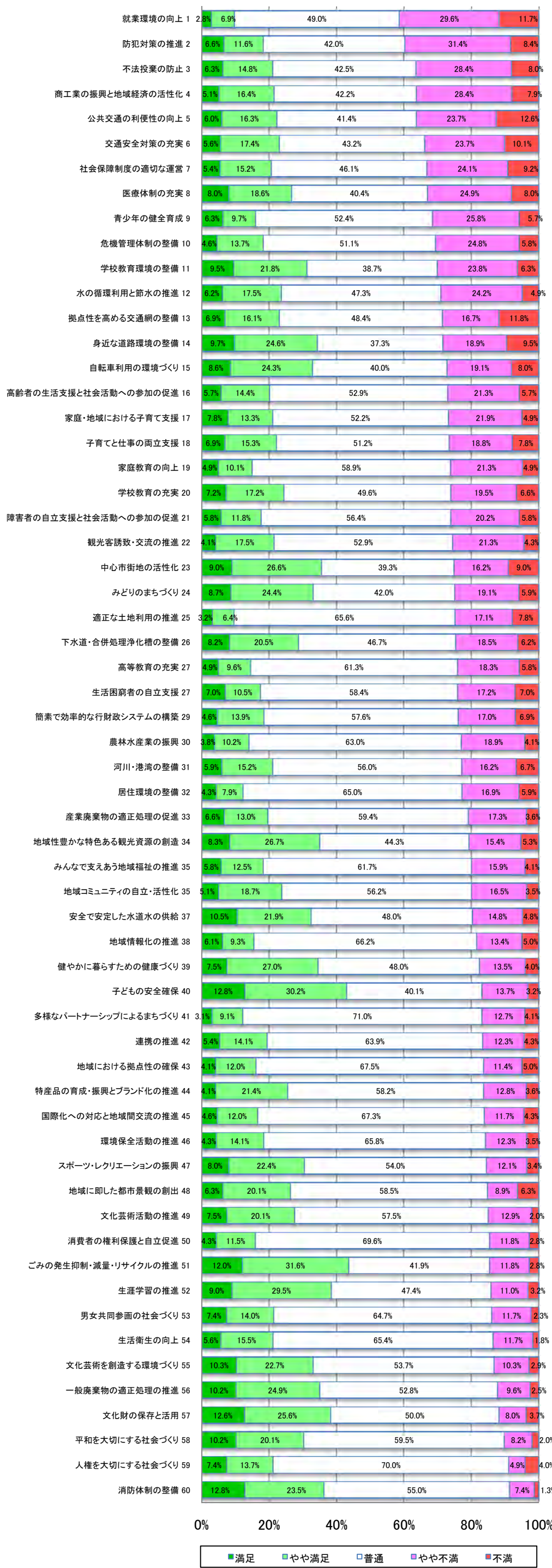
個別の事業への要望など、様々な意見があったため、明確な傾向を見出すことはできませんが、主な自由意見を政策ごとに分類すると、資料7のとおり、「社会の変化に即応した行財政運営」、「豊かな暮らしを支える生活環境の向上」、「安全で安心して暮らせる環境の整備」、「いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり」、「拠点性を発揮できる都市機能の形成」、「子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり」、「魅力あふれる観光・コンベンションの振興」、「快適で人にやさしい都市交通の形成」への意見が多く、関心の高さが見受けられます。

また、各施策・政策の具体的内容が分からない、施策等の周知が不十分であるといった意見が多いことから、さらなる周知・啓発に努めるほか、その手法について工夫を講じる必要があります。

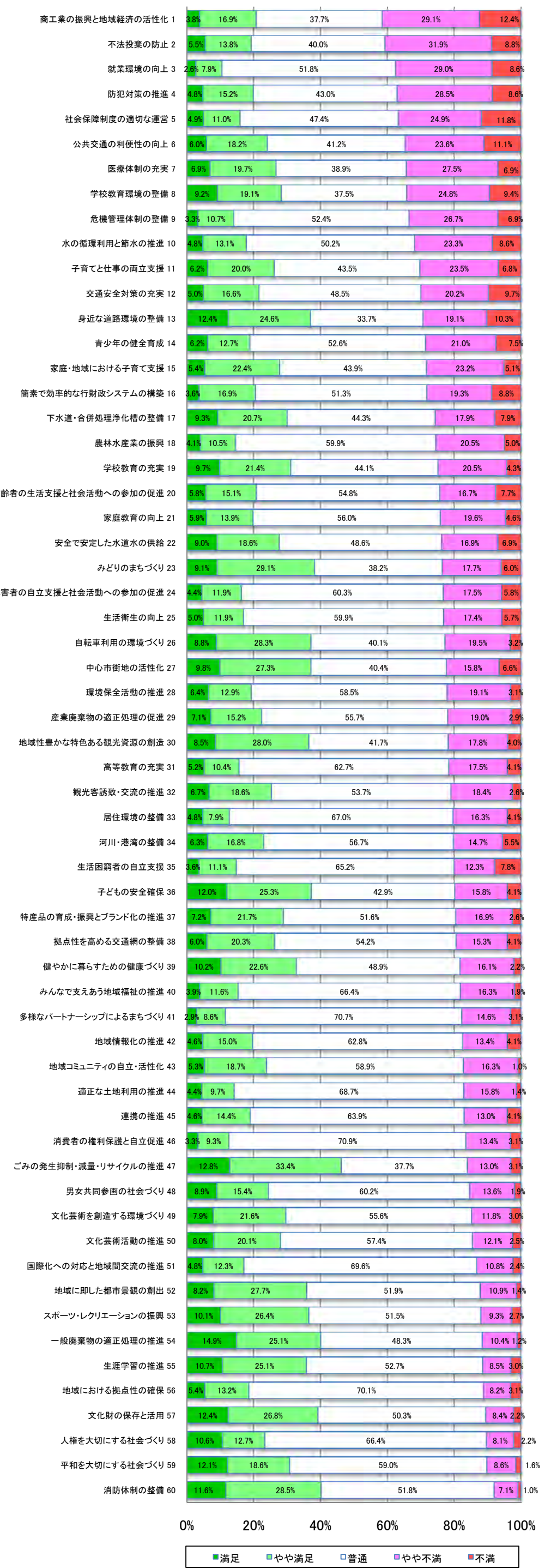
資料



資料3 施策に対する不満度H21年度(不満度の高い順)



資料4 施策に対する不満度H20年度(不満度の高い順)



施策	平成21年度				平成20年度				差 A-B
	満足	やや満足	満足度 合計A	順位	満足	やや満足	満足度 合計B	順位	
子どもの安全確保	12.8%	30.2%	43.0%	2	12.0%	25.3%	37.2%	6	5.8
水の循環利用と節水の推進	6.2%	17.5%	23.7%	25	4.8%	13.1%	17.9%	46	5.8
安全で安定した水道水の供給	10.5%	21.9%	32.4%	14	9.0%	18.6%	27.6%	23	4.8
社会保障制度の適切な運営	5.4%	15.2%	20.6%	38	4.9%	11.0%	15.9%	50	4.7
危機管理体制の整備	4.6%	13.7%	18.2%	45	3.3%	10.7%	14.0%	56	4.2
生活衛生の向上	5.6%	15.5%	21.1%	34	5.0%	11.9%	16.9%	48	4.2
文化芸術を創造する環境づくり	10.3%	22.7%	33.0%	12	7.9%	21.6%	29.6%	18	3.5
消費者の権利保護と自立促進	4.3%	11.5%	15.9%	52	3.3%	9.3%	12.6%	58	3.2
学校教育環境の整備	9.5%	21.8%	31.2%	15	9.2%	19.1%	28.3%	20	2.9
みんなで支えあう地域福祉の推進	5.8%	12.5%	18.3%	44	3.9%	11.6%	15.4%	52	2.8
生活困窮者の自立支援	7.0%	10.5%	17.4%	48	3.6%	11.1%	14.8%	53	2.7
生涯学習の推進	9.0%	29.5%	38.4%	3	10.7%	25.1%	35.8%	13	2.6
不法投棄の防止	6.3%	14.8%	21.1%	35	5.5%	13.8%	19.3%	42	1.8
健やかに暮らすための健康づくり	7.5%	27.0%	34.5%	9	10.2%	22.6%	32.8%	14	1.7
交通安全対策の充実	5.6%	17.4%	23.0%	27	5.0%	16.6%	21.6%	34	1.4
障害者の自立支援と社会活動への参加の促進	5.8%	11.8%	17.6%	47	4.4%	11.9%	16.4%	49	1.2
商工業の振興と地域経済の活性化	5.1%	16.4%	21.5%	31	3.8%	16.9%	20.8%	36	0.7
多様なパートナーシップによるまちづくり	3.1%	9.1%	12.2%	58	2.9%	8.6%	11.5%	59	0.7
連携の推進	5.4%	14.1%	19.4%	41	4.6%	14.4%	19.0%	43	0.4
医療体制の充実	8.0%	18.6%	26.6%	20	6.9%	19.7%	26.7%	24	0.0
地域コミュニティの自立・活性化	5.1%	18.7%	23.8%	24	5.3%	18.7%	23.9%	30	-0.1
居住環境の整備	4.3%	7.9%	12.3%	57	4.8%	7.9%	12.7%	57	-0.4
平和を大切にする社会づくり	10.2%	20.1%	30.3%	17	12.1%	18.6%	30.7%	16	-0.4
文化芸術活動の推進	7.5%	20.1%	27.6%	19	8.0%	20.1%	28.0%	21	-0.4
国際化への対応と地域間交流の推進	4.6%	12.0%	16.6%	49	4.8%	12.3%	17.1%	47	-0.5
農林水産業の振興	3.8%	10.2%	14.0%	56	4.1%	10.5%	14.6%	54	-0.5
高齢者の生活支援と社会活動への参加の促進	5.7%	14.4%	20.1%	39	5.8%	15.1%	20.8%	35	-0.7
就業環境の向上	2.8%	6.9%	9.7%	59	2.6%	7.9%	10.6%	60	-0.9
文化財の保存と活用	12.6%	25.6%	38.2%	4	12.4%	26.8%	39.2%	4	-1.0
環境保全活動の推進	4.3%	14.1%	18.3%	43	6.4%	12.9%	19.3%	41	-1.0
高等教育の充実	4.9%	9.6%	14.5%	55	5.2%	10.4%	15.6%	51	-1.1
下水道・合併処理浄化槽の整備	8.2%	20.5%	28.7%	18	9.3%	20.7%	30.0%	17	-1.3
地域性豊かな特色ある観光資源の創造	8.3%	26.7%	35.0%	8	8.5%	28.0%	36.5%	11	-1.5
中心市街地の活性化	9.0%	26.6%	35.5%	6	9.8%	27.3%	37.2%	8	-1.6
防犯対策の推進	6.6%	11.6%	18.2%	45	4.8%	15.2%	20.0%	38	-1.7
公共交通の利便性の向上	6.0%	16.3%	22.3%	28	6.0%	18.2%	24.1%	29	-1.8
河川・港湾の整備	5.9%	15.2%	21.1%	36	6.3%	16.8%	23.1%	32	-2.0
簡素で効率的な行財政システムの構築	4.6%	13.9%	18.5%	42	3.6%	16.9%	20.5%	37	-2.0
人権を大切にする社会づくり	7.4%	13.7%	21.1%	33	10.6%	12.7%	23.3%	31	-2.2
地域における拠点性の確保	4.1%	12.0%	16.1%	50	5.4%	13.2%	18.6%	45	-2.5
ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進	12.0%	31.6%	43.6%	1	12.8%	33.4%	46.2%	1	-2.6
身近な道路環境の整備	9.7%	24.6%	34.3%	10	12.4%	24.6%	37.0%	9	-2.7
産業廃棄物の適正処理の促進	6.6%	13.0%	19.6%	40	7.1%	15.2%	22.4%	33	-2.7
青少年の健全育成	6.3%	9.7%	16.0%	51	6.2%	12.7%	18.9%	44	-2.8
男女共同参画の社会づくり	7.4%	14.0%	21.4%	32	8.9%	15.4%	24.4%	28	-3.0
拠点性を高める交通網の整備	6.9%	16.1%	23.1%	26	6.0%	20.3%	26.3%	25	-3.2
特産品の育成・振興とブランド化の推進	4.1%	21.4%	25.5%	22	7.2%	21.7%	28.9%	19	-3.4
観光客誘致・交流の推進	4.1%	17.5%	21.5%	30	6.7%	18.6%	25.3%	27	-3.8
消防体制の整備	12.8%	23.5%	36.3%	5	11.6%	28.5%	40.1%	2	-3.8
子育てと仕事の両立支援	6.9%	15.3%	22.3%	29	6.2%	20.0%	26.2%	26	-4.0
地域情報化の推進	6.1%	9.3%	15.5%	53	4.6%	15.0%	19.7%	40	-4.2
自転車利用の環境づくり	8.6%	24.3%	32.9%	13	8.8%	28.3%	37.2%	7	-4.3
適正な土地利用の推進	3.2%	6.4%	9.5%	60	4.4%	9.7%	14.1%	55	-4.6
家庭教育の向上	4.9%	10.1%	14.9%	54	5.9%	13.9%	19.8%	39	-4.9
一般廃棄物の適正処理の推進	10.2%	24.9%	35.0%	7	14.9%	25.1%	40.0%	3	-5.0
みどりのまちづくり	8.7%	24.4%	33.1%	11	9.1%	29.1%	38.2%	5	-5.1
スポーツ・レクリエーションの振興	8.0%	22.4%	30.5%	16	10.1%	26.4%	36.5%	10	-6.1
家庭・地域における子育て支援	7.8%	13.3%	21.0%	37	5.4%	22.4%	27.8%	22	-6.7
学校教育の充実	7.2%	17.2%	24.4%	23	9.7%	21.4%	31.1%	15	-6.7
地域に即した都市景観の創出	6.3%	20.1%	26.4%	21	8.2%	27.7%	35.9%	12	-9.5

施策	平成21年度				平成20年度				差 A-B
	やや 不満	不満	不満度 合計A	順位	やや 不満	不満	不満度 合計B	順位	
拠点性を高める交通網の整備	16.7%	11.8%	28.5%	13	15.3%	4.1%	19.5%	38	9.1
適正な土地利用の推進	17.1%	7.8%	24.9%	25	15.8%	1.4%	17.2%	44	7.7
地域における拠点性の確保	11.4%	5.0%	16.4%	43	8.2%	3.1%	11.3%	56	5.1
観光客誘致・交流の推進	21.3%	4.3%	25.6%	22	18.4%	2.6%	21.0%	32	4.6
自転車利用の環境づくり	19.1%	8.0%	27.1%	15	19.5%	3.2%	22.7%	26	4.4
生活困窮者の自立支援	17.2%	7.0%	24.1%	27	12.3%	7.8%	20.1%	35	4.1
交通安全対策の充実	23.7%	10.1%	33.8%	6	20.2%	9.7%	29.9%	12	3.9
就業環境の向上	29.6%	11.7%	41.3%	1	29.0%	8.6%	37.6%	3	3.7
スポーツ・レクリエーションの振興	12.1%	3.4%	15.5%	47	9.3%	2.7%	12.0%	53	3.5
地域に即した都市景観の創出	8.9%	6.3%	15.2%	48	10.9%	1.4%	12.2%	52	3.0
青少年の健全育成	25.8%	5.7%	31.5%	9	21.0%	7.5%	28.6%	14	2.9
国際化への対応と地域間交流の推進	11.7%	4.3%	16.1%	45	10.8%	2.4%	13.3%	51	2.8
地域コミュニティの自立・活性化	16.5%	3.5%	20.0%	35	16.3%	1.0%	17.2%	43	2.8
中心市街地の活性化	16.2%	9.0%	25.1%	23	15.8%	6.6%	22.4%	27	2.7
防犯対策の推進	31.4%	8.4%	39.7%	2	28.5%	8.6%	37.1%	4	2.7
河川・港湾の整備	16.2%	6.7%	22.9%	31	14.7%	5.5%	20.2%	34	2.7
生涯学習の推進	11.0%	3.2%	14.2%	52	8.5%	3.0%	11.5%	55	2.7
障害者の自立支援と社会活動への参加の促進	20.2%	5.8%	26.0%	21	17.5%	5.8%	23.3%	24	2.7
高齢者の生活支援と社会活動への参加の促進	21.3%	5.7%	27.0%	16	16.7%	7.7%	24.4%	20	2.6
高等教育の充実	18.3%	5.8%	24.1%	27	17.5%	4.1%	21.6%	31	2.5
居住環境の整備	16.9%	5.9%	22.8%	32	16.3%	4.1%	20.3%	33	2.4
家庭教育の向上	21.3%	4.9%	26.1%	19	19.6%	4.6%	24.1%	21	2.0
みんなで支えあう地域福祉の推進	15.9%	4.1%	20.0%	35	16.3%	1.9%	18.2%	40	1.8
公共交通の利便性の向上	23.7%	12.6%	36.3%	5	23.6%	11.1%	34.7%	6	1.6
みどりのまちづくり	19.1%	5.9%	24.9%	24	17.7%	6.0%	23.6%	23	1.3
文化財の保存と活用	8.0%	3.7%	11.8%	57	8.4%	2.2%	10.5%	57	1.2
学校教育の充実	19.5%	6.6%	26.1%	20	20.5%	4.3%	24.9%	19	1.2
地域情報化の推進	13.4%	5.0%	18.4%	38	13.4%	4.1%	17.5%	42	0.9
消防体制の整備	7.4%	1.3%	8.7%	60	7.1%	1.0%	8.1%	60	0.6
一般廃棄物の適正処理の推進	9.6%	2.5%	12.2%	56	10.4%	1.2%	11.6%	54	0.6
文化芸術活動の推進	12.9%	2.0%	14.9%	49	12.1%	2.5%	14.6%	50	0.4
平和を大切にする社会づくり	8.2%	2.0%	10.2%	58	8.6%	1.6%	10.2%	59	0.0
連携の推進	12.3%	4.3%	16.6%	42	13.0%	4.1%	17.1%	45	-0.4
健やかに暮らすための健康づくり	13.5%	4.0%	17.5%	39	16.1%	2.2%	18.3%	39	-0.8
多様なパートナーシップによるまちづくり	12.7%	4.1%	16.8%	41	14.6%	3.1%	17.7%	41	-0.9
身近な道路環境の整備	18.9%	9.5%	28.4%	14	19.1%	10.3%	29.4%	13	-1.0
産業廃棄物の適正処理の促進	17.3%	3.6%	20.9%	33	19.0%	2.9%	21.9%	29	-1.0
下水道・合併処理浄化槽の整備	18.5%	6.2%	24.6%	26	17.9%	7.9%	25.7%	17	-1.1
地域性豊かな特色ある観光資源の創造	15.4%	5.3%	20.7%	34	17.8%	4.0%	21.8%	30	-1.1
人権を大切にする社会づくり	4.9%	4.0%	8.9%	59	8.1%	2.2%	10.3%	58	-1.4
医療体制の充実	24.9%	8.0%	33.0%	8	27.5%	6.9%	34.4%	7	-1.4
男女共同参画の社会づくり	11.7%	2.3%	14.0%	53	13.6%	1.9%	15.4%	48	-1.5
家庭・地域における子育て支援	21.9%	4.9%	26.8%	17	23.2%	5.1%	28.3%	15	-1.5
文化芸術を創造する環境づくり	10.3%	2.9%	13.2%	55	11.8%	3.0%	14.8%	49	-1.6
ごみの発生抑制・減量・リサイクルの推進	11.8%	2.8%	14.5%	51	13.0%	3.1%	16.1%	47	-1.6
消費者の権利保護と自立促進	11.8%	2.8%	14.6%	50	13.4%	3.1%	16.5%	46	-1.9
農林水産業の振興	18.9%	4.1%	23.0%	30	20.5%	5.0%	25.5%	18	-2.6
水の循環利用と節水の推進	24.2%	4.9%	29.0%	12	23.3%	8.6%	31.9%	10	-2.9
危機管理体制の整備	24.8%	5.8%	30.6%	10	26.7%	6.9%	33.6%	9	-2.9
子どもの安全確保	13.7%	3.2%	16.9%	40	15.8%	4.1%	19.8%	36	-3.0
特産品の育成・振興とブランド化の推進	12.8%	3.6%	16.3%	44	16.9%	2.6%	19.6%	37	-3.2
社会保障制度の適切な運営	24.1%	9.2%	33.2%	7	24.9%	11.8%	36.7%	5	-3.5
子育てと仕事の両立支援	18.8%	7.8%	26.6%	18	23.5%	6.8%	30.3%	11	-3.7
学校教育環境の整備	23.8%	6.3%	30.1%	11	24.8%	9.4%	34.2%	8	-4.1
安全で安定した水道水の供給	14.8%	4.8%	19.6%	37	16.9%	6.9%	23.8%	22	-4.2
簡素で効率的な行財政システムの構築	17.0%	6.9%	23.9%	29	19.3%	8.8%	28.2%	16	-4.3
不法投棄の防止	28.4%	8.0%	36.4%	3	31.9%	8.8%	40.7%	2	-4.3
商工業の振興と地域経済の活性化	28.4%	7.9%	36.3%	4	29.1%	12.4%	41.5%	1	-5.2
環境保全活動の推進	12.3%	3.5%	15.8%	46	19.1%	3.1%	22.2%	28	-6.4
生活衛生の向上	11.7%	1.8%	13.5%	54	17.4%	5.7%	23.2%	25	-9.7

資料7

自由意見(政策別)

政 策 (主 な 分 野)	意見の数
基本的人権を尊重する社会の確立 (人権、平和)	1
男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)	0
生きる力を育む教育の充実 (学校教育、家庭教育、青少年健全育成、高等教育)	11
心豊かな生涯学習社会の形成 (生涯学習、スポーツ・レクリエーション)	6
地域に根ざした文化芸術の創造と振興 (文化芸術、文化財)	1
環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (環境)	19
豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (住宅、生活道路、緑化、河川・港湾、下水道等)	29
水を大切にするまちづくり (水の循環利用、節水、水の安定給水)	10
安全で安心して暮らせる環境の整備 (消防、危機管理、防犯、生活衛生、交通安全、消費者対策)	28
子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり (子育て支援)	21
健やかに暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)	8
いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり (障害者福祉、高齢者福祉、生活困窮者支援)	22
魅力あふれる観光・コンベンションの振興 (観光、コンベンション)	21
地域を支える産業の振興・地域経済の活性化 (商工業、農林水産業)	8
安定した魅力ある就業環境づくり (就業環境)	5
人が行きかう多彩な交流の促進 (国際化、地域間交流)	1
拠点性を発揮できる都市機能の形成 (交通網の整備、中心市街地の活性化)	22
快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通機関、自転車利用の環境)	20
計画的な市街地の形成 (土地利用、地域拠点の確保)	3
魅力ある都市空間の形成 (都市景観)	1
高度情報通信社会に対応できる拠点機能の強化 (地域情報化)	7
参加・協働で進めるコミュニティを軸としたまちづくり (地域コミュニティ、市民参画、協働)	8
社会の変革に即応した行財政運営 (行財政改革、広域・産学官連携等)	56
その他	39
合 計	347

※ 御意見は一部要約しております。また、市政に対する御意見ではないものについては、割愛させていただきました。

政 策	自 由 意 見
1 基本的人権を尊重する社会の確立 (人権、平和)	・ いまだに地域の名前を言うだけで、ある種の差別を感じることもある。この地域の防犯を強化し、安心して暮らせるよいところだと理解してもらえないようにならないか。
2 男女共同参画社会の形成 (男女共同参画)	
3 生きる力を育む教育の充実 (学校教育、家庭教育、青少年健全育成、高等教育)	・ 人間らしさのある子どもが少なくなっているように思う。自分さえよければいいと考え、協調性がなく先生への尊敬がないように思う。教育が問われているように思う。 ・ 勉強も大事であるが、素直な子どもたちには、人間として立派に生きるための心の教育をしてほしい。 ・ 今の子どもたちを見ていると将来が少し不安です。物は豊かですが、心が豊かな子が少ないです。 ・ 青少年には、もっと自分のこと、他人のことを大事にしてほしい。 ・ 学校での児童生徒の態度が悪くなっているので教育現場での指導をしっかりしてほしい。 ・ 子どもの教育にもっとお金をかけてほしい。設備よりも人材の活用（シルバー人材、ボランティアなど）。 ・ 学校の少人数学級制の実施など、教育・文化に関することに力を入れてほしいです。今の学校では先生が忙しすぎて、子どもとかわる時間が少なすぎ、ストレスをかかえています。教育は宝です。何よりの整備をお願いします。 ・ 子どもがいるので、学校の環境や先生の質、教育格差などが気になります。中高一貫校を増やしたり、スクールバス整備など、安全で格差のない社会を希望します。 ・ 小学生の硬筆・書道教育が熱心なことに驚いた。素晴らしいことだとは思いますが、それに比べて理科展がさびしく残念。工作等ではなく、基礎研究への探究心も育ててほしい。 ・ 学校の耐震化率を高める。 ・ 転勤族が多い町なので、小学校は私服でいいと思います。
4 心豊かな生涯学習社会の形成 (生涯学習、スポーツ・レクリエーション)	・ 子ども会とスポーツ少年団を切り離してほしい。子ども会に入会しなければスポーツできないシステムに疑問を感じています。このような親たちの声が幼稚園・小学校においてたくさんあるにもかかわらず、訴えにくいのが現状です。教育委員会にわざわざ電話しなくても、定期的にアンケート調査するなど工夫してほしいです。 ・ 小さい子どもを育てている中で、親が教えるよりも自然に学べる社会にしてほしいです。障がいのある人との交流やお年寄りとのふれあいを通じ、いろいろな環境で生活している人がたくさんいることを学んでほしいです。また、野外で遊ぶイベントなどに参加したいのですが、駐車できなかったり渋滞して参加できなかったことがあるので、対策を考えてもらいたいです。 ・ ウォーキング等健康増進を考えている方が多いので、屋島陸上競技場が市に移管されたのであれば、施設の充実はともかく、駐車場を整備して屋島登山を勧めたりしてはどうですか。 ・ 子どもたちは外で遊ぶ場所をなくしています。きれいで小さな公園はたくさんありますが、自由に野球やサッカーなどはできません。身体を思い切り動かす場所がないため、結局は家でゲームをするという状況です。運動能力の低下は、週に1、2度通うスポーツ教室では防ぐことはできないと思われます。学校以外の場所で子どもたちが自由に身体を動かし、友達同志のきずなを結ぶ場所が増えれば「健やかに生まれ育つ」未来がみえてくると感じます。

政 策	自 由 意 見
4 心豊かな生涯学習社会の形成 (生涯学習、スポーツ・レクリエーション)	・ 子育てや地域の方の豊かな生活支援に関し、市が行うイベントが豊富であり、また各種団体の活動に大変満足しています。 ・ 栗林地区周辺に図書館がほしい。松島図書館は遠い。
5 地域に根ざした文化芸術の創造と振興（文化芸術、文化財）	・ 石彫トリエンナーレの継続に反対である。一般市民に認知されておらず、牟礼・庵治町民ですら無関心、石材業振興に繋がるわけでもない。むしろ広く市民・内外に夏の風物詩として定着しているむれ源平石あかりロードを継続開催できるよう支援してあげてほしい。
6 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (環境)	・ 郷東町在住ですが、気になるのは河川の汚れです。缶・びん・ペットボトルやビニール類で土に還らないものが散乱しています。衛生組合関連で年2回程清掃するのですが追いつきません。川の東側では袋で意識的に捨てる人がいるようです。自分自身の生まれ育った環境は大切にしたいです。 ・ 山間部のため、ごみを捨てられるので困っています。田の中に缶やびんなどを投げて、拾っても次々と捨ててくるので月にゴミ袋が何枚もいります。ゴミ収集より捨てないようにすることを考えてほしい。 ・ くわえタバコをして民家の前でも平気で道路に投げ捨てる。 ・ 犬の糞だらけの公園、道路・草むらに糞。町ぐるみで対策しようと思いませんか？他県はこんなくさい町ありませんよ。指導が悪く、看板の前でさえ糞をさせる。 ・ 川から海へごみが流出しないように考えること。 ・ ごみの収集日を誤って出す人がいるので、その対策を。 ・ ごみ収集場所が汚い、マナーも悪い。 ・ ごみの分別力が高松市は弱い。 ・ 分別したごみがどのようにリサイクルされ、循環しているのか分からない。分かれると皆もっと意欲的になると思います。 ・ せっかくペットボトルと缶類とびん類にそれぞれ分別しても、回収車は全部まとめて押しつぶして回収していきいますが、その後はどのように分別しているのですか？ ・ 食品の発泡トレイ、不燃ごみの減量について、強力に研究してほしい。 ・ 市指定ゴミ袋が薄すぎて使えない。透明度はともかく、もう少し破れにくいように改善を希望します。 ・ レジ袋は有料にしてほしいです。 ・ 産業廃棄物の適正処理の取組について、私の勤める会社には伝わっていないと思います。 ・ 以前うどん店の污水問題がとりあげられていたが、その後改善されているのか。 ・ 環境保護と経済発展の両立は難しいと思いますが、是非尽力していただければと思います。 ・ 生ごみの分別はかなり進んでいます。マイバッグはまだまだです。マーケットは24時間営業の必要性を田舎では感じません。また、レジ袋をなくす方法などないのでしょうか。地球環境が危ないと騒ぐばかりで身近なところで一人一人が行動しなければいけないことをもっとアピールする必要があります。市政に協力できるよう各自が参加しやすく、分かりやすくお願いします。

政 策	自 由 意 見
6 環境と共生する持続可能な循環型社会の形成 (環境)	・ 豊島問題について、世界最悪の不法投棄と言われ、国際的にも日本・香川の行政の不正が報道されて久しいですが、これに代表される行政の見ざる・聞かざる・何もしないという悪弊を二度と繰り返さないよう襟を正してほしいと思います。 ・ 一部に手厚くするのではなく、もっと全体がよくなる環境改善重視の政治をしてほしい(悪臭を放つ河川の浄化、車道を狭め、自転車道を広げて自転車利用でCO2対策、メタボ対策など)。
7 豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (住宅、生活道路、緑化、河川・港湾、下水道等)	・ 市営住宅の住民ですが、他の住民が犬や猫を飼っていて、糞や放し飼いで困っています。市の職員が言っても、そのままで何にもなりません。決まりは決まりできちんとしてほしいです。 ・ 市営住宅の入居の公平性等。 ・ 市の職員は、市営住宅への入居を拒否しないでほしい。 ・ 道路のアスファルトが剥がれて小石がいっぱい出ている。風がきついときは庭に小石が入ってくる。 ・ 年末・年度末に道路工事があちこちで行われているように思う。 ・ 道路舗装等の工事について、年末・年度末に集中させてほしくない。舗装がガタガタで通行しにくい。 ・ 会社により舗装の違いがある。工事に時間がかかりすぎ迷惑です。 ・ 塩江の方を通ったとき、とても狭い道なのにいつ通っても工事中で渋滞しており、いかななものかと思いました。木太町の工事もそうですが、期限どおりにできないなら、工事期間を示す必要はないと思います。 ・ 民間と重なる事業を行政はすべきではない。毎年、道路の掘り返しをしている道があるが、水道、ガス管などの工事は行政が段取りして1度に行うべきである。予算の使い切りのためにしているので、まとめてできないのか？ ・ 市民にとって本当に必要な道路については優先順位をつけて早めに開通させてほしい。新しい道路整備については着手しないようにしてほしい。 ・ 国道・県道から少し離れたところでは、アスファルトもなく、崩れかけた道、自転車も通れない道を生活道としている老人たちもいることを知っていてください。 ・ 港湾・河川について整備の必要のないところまで手を広げている。 ・ 十川鯉宇神社の中に通っている用水路は、近辺の住宅等からのごみが流入して生活排水路になっていますが、現在は管理者のない状態です。また大雨時には氾濫しています。一度現地調査願いたい。 ・ 早く下水道工事が終わり、きれいな道路になってほしいです。ガタガタ道路は耐えがたい。 ・ 琴電栗林公園駅～栗林公園周辺の歩道・景観の整備をしてほしい。途中歩道がなくなるところがある。ガソリンスタンドがあり、景観が悪い。電線を地中化し、街路樹を植え、観光客も道を歩いているだけでわくわくするような街並にしてほしい。 ・ 塩江街道の道路に歩道の整備をしてほしい。途中歩道がなくなるところがある。歩道橋の周りの道が複雑で事故が多発している。通学路でもあるのに、子ども一人で歩けず、大人でも怖い。 ・ 下水道整備を早くせよ。約1kmの区間を何回も区切って工事するので不便で仕方ない。

政 策	自 由 意 見
7 豊かな暮らしを支える生活環境の向上 (住宅、生活道路、緑化、河川・港湾、下水道等)	・ 下水道について、本線（本管）をつけても両側の住宅の排水は、下水に流さず河に流している。下水を利用したい民家があるにもかかわらず下水が来ていないところがあるので、路地裏に住んでいる民家も下水管につないでほしい。 ・ 下水道処理施設の整備が困難な地域に対して、抜本的な下水道整備対策の検討を望みたい。 ・ 浄化槽の補助を見直すべき。経済的な負担が大きいため、設置のためらう人も多く、環境への影響が出る。 ・ 台風被害に遭った者ですが、本津川の改修も早くしてほしい。 ・ 高松市から東を眺めると、八栗五剣山の緑の中に石の採掘跡の岩肌の異様な光景が目立つが、緑化等何か方策はないのか。 ・ 公園は草ボウボウ。作るには作るが、後の管理が悪い。 ・ 太田地区、特に南の方は公園がない。子どもの遊び場所に困ります。 ・ 屋島小学校区内には、子どもたちが安全に遊べる広場（公園）等が全くなく、マンションの前や駐車場で遊んでいるのをよく見かけます。ほとんどの子どもが家の中にいるのではと思われる。 ・ 公園整備をするのは良いですが、広場がないのでは、子どもが遊べません。スポーツ少年団に所属していなければグラウンドが使えないので、結局道路で遊んでいます。 ・ 栗林商店街周辺にのびのび遊べて市民の憩いの場になるような公園がほしい。藤塚公園は狭く遊びにくい。ボール遊びをしても道路に飛び出しやすく危険。また、公園周辺の道は安心して歩ける歩道がほとんどないので、子どもだけでは公園にいけない。他に公園や広場があってもボール遊び禁止の所が多く、ボール遊びができない。外遊びをしたくても簡単にできる環境ではないので、子どもの運動能力低下の原因にもつながると思います。 ・ 最近、近くの公園に「ボール遊び禁止」という看板がされました。放課後サッカーをしたりするのが楽しみだった子どもが残念がっています。だんだんとボールを使えない公園が増えているようです。子どもたちの好きな遊びができない公園では意味がないと思います。事情があってそのようにされているのであれば、学校を通してでもいいので、子どもたちに説明してもらいたいです。 ・ 中心部ばかりきれいにして、中心部から離れたところは何も関心がないのか？
8 水を大切にするまちづくり（水の循環利用、節水、水の安定給水）	・ 毎年水不足になるので早期に水を確保できるようにしてほしい。 ・ 渇水対策をお願いします。 ・ 毎年のことであるが、夏場の水不足にはうんざりしている。改善もされていない。 ・ 水不足の問題は、同じことの繰り返しになっているので、いろいろな策を出し合って考えてもらいたい（お金や土地の問題があるかもしれないが、高知のダムに頼らずにダムをつくるなど）。 ・ 水道のお天気まかせのやり方は最悪である。この先、温度が上がり、ますます雨が降らなくなった場合どうするつもりか？合併前の水道施設も日頃から使っていったほうがよいと思うが中央集中しないとだめなのか？香川用水に頼りすぎている。 ・ 家庭に節水を求めるばかりで、公共施設はどうなっていますか。

政 策	自 由 意 見
8 水を大切にすまちづくり（水の循環利用、節水、水の安定給水）	- 鉛製給水管解消事業について、市・水道局などからの広報が幅広く行われておらず、知らない市民が多い。既に交換済みなのかどうか、費用はどうなる、どの水道工事の業者に頼めば良いかなどが各家庭で分かるよう対策を至急とってほしい。一部自治会では、水道局の説明会が開かれたと聞いています。 - 転勤で全国各地で暮らしましたが、高松の水は肌に合わないようで、荒れやすいです。他の地方から来た方で同様の方が多く居ます。他の県・地区では何年住んでもなかったのが残念です。 - 下水道料金が高いと思うので、水に関してはしっかりしてほしい。 - ダム建設は不要
9 安全で安心して暮らせる環境の整備 （消防、危機管理、防犯、生活衛生、交通安全、消費者対策）	- 空からの商業PRの禁止を望みます。 - 市民生活を脅かす暴走族、騒音をまきちらす宣伝カーの取り締まり強化。 - うどん店に駐車している違反者を取り締まらないのは不公平。 3年前に他県から来ましたが、県民性なのかどうか分かりませんが、交通のマナーがなっていないと感じました。 - 高松に暮らして2年になりますが、他県市に比べて交通マナーが非常に悪いと思います。自転車通行レーン等の整備をしているにもかかわらず、守っていない人達が多く見られます。 - 自転車・自動車マナーが他県と比べて悪いと思う（年配者が多い）。 - 自動車・自転車などのマナーの悪さ、安全な運転ができていないと特に感じるので、交通マナーの向上を望みます。 - 自転車通学の学生さんに交通ルールを守ってほしい。 - 児童、生徒、学生の交通マナーがよくない。 - 交通事故件数が多いと聞いたことがあります。 - 自転車で2度ほど交通事故に遭いました。交通事故を100%なくするのは非常に難しいと思いますが、平和で安全な社会を築けたらよいと思います。 - 自転車のマナーが悪い。商店街でスピードを出して走っているのでぶつけられそうで怖い。 - 自転車のマナーが悪い、指導を徹底すべき。 - ウィンカーを出さず右折する車をよく見かける。県民性なのか？ - 高齢者の方も、交通マナーをもっと守ってほしい。 - 自転車を使用していますが、お年寄りの方々等の事故が多く困っています。もう少しマナーの点検と道路のあり方を考えてください。自転車道の整備もよろしくお願いします。 - 気候的には恵まれ、最良なところだと思います。しかし人間的（職場、社会）にはギスギスしていて、経済、心貧しい人が目立ち交通ルールも悪く、犯罪も多いと思います。 - ガードレールが少ない。他の都市部はスクールゾーンにはすべてついています。 - 住宅の耐震化の徹底を強く希望します。 - 災害が少ないとはいえ、もっと水害などにも耐えられるようにしてもらいたい。箱物の建築などでなく、市民の被害を少なくできるようにしてもらいたい。 2004年の水害時、水が来てもその後も何の警告もなかった。同様の天災がきたら対応してくれるのかとても不安。地震や高潮に対する防災はどうなっているのか？ - トキワ街の治安が悪い。

政 策	自 由 意 見
9 安全で安心して暮らせる環境の整備 (消防、危機管理、防犯、生活衛生、交通安全、消費者対策)	・ 街灯が少なすぎて町が暗い。 ・ 以前怖い思いをしたことがあるため、夜道が暗い場所をパトロールしたり、電灯等の設置を増やしてほしい。 ・ 冬の夜が危ないため、家の周りにもっと防犯灯をつけてほしい。 ・ 住宅街に入ると街灯の少なさや見通しの悪い道が気になります。子どもを持つ母親として、子どもが安心して暮らせるまちづくりにも力をいれていただきたいと思います。 ・ 瓦町1丁目10番地に隣町の巨大なごみ箱が設置されたため道路が狭く、非常に危険と思い、その状況を写真におさめて北署へ届け、町内会を通じて市役所へも届けたが、いっこうにらちがあかない。先日、自転車の高齢者と車との間で接触事故を起こしかけ、トラブルになっていた。パトロールの警官にも説明をしたが、市民としてはこれ以上の方法を思いつかない。 ・ 野焼きがあまりに多すぎる。本来禁止なのではないか。注意を促してほしい。煙が町中から上がっていて異常です。迷惑している人のことを考えて決まりをつくってほしい。
10 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり (子育て支援)	・ 一児の母ですが、働こうと思うと子どもを保育所に預けなければなりません。主人も働いているのですが、保育料は世帯の収入で決まり、多い所で4～5万かかると聞き、働きたくてもためらっています。 ・ 保育所は「仕事を決めてから申込みに来い」というが、仕事を決めるには「子どもを預ける人がある人のみ」といわれる。両者が確実に条件を満たせというから働くに働けない人が多くいる。保育所にまず入れる仕組みをつくってほしい。 ・ 保育所入所希望者全員が入所できるよう保育所を整備し、また途中入所も可能にしてほしい。求職中の人も入所可能にしてほしい。 ・ 保育所に関して、共働きをしないと生活がやっていけない状況の中、もう少しお迎えの時間にゆとりがほしいです。園によって時間が異なる状況も改め、統一感を出してほしいと思います。 ・ 保育料をもっと安くしてほしい。産後休暇の8週間をもっと長くしてほしい。 ・ マタニティ期間なのですが、妊婦になって初めて気付くことが多いです。例えば駐車場で障がい者の方々のところには止めてもいいのかどうか、警備の方も誘導してくれなかったりします。もう少し妊婦さんにやさしい町になればと思います。 ・ 就園費等、国の政策で減らされているので高松市独自の補助を考えてほしい。 ・ 小学校の学童保育をもっと遅い時間までしてもらえるよう支援をお願いします。 ・ 共働きが常識化しているので、子どもたちが暗くなっても公園などにいる。その時間に時々いじめを見かけたり、注意しても無視してゴミを捨てたり……。一番よいのは両親が気づいてあげて、そばに居てあげることだと思う。子どもが小さい間だけでも長い時間一緒に居てあげるのが理想であるが、働くにしても、子どものいる人はローテーション等により、少しでも夕方には家にいられるようなシステムが当たり前になれば助かります。 ・ 子育て環境の整備について、親が子育てするのがよいか、家庭でみるのがよいか、社会で育てるのがよいか、コスト面だけで考えるのは無理。他の行政サービスも行き過ぎにならないように、老若男女を問わず自立心の向上を求める政策を。

政 策	自 由 意 見
10 子どもが健やかに生まれ育つ環境づくり (子育て支援)	・ 働けば働くだけ母子手当が削られます。仕事を頑張っているのに、手当が削られ、税金が増えるのでは、結局暮らしは厳しいままです。前年度の収入という判断基準はどうなのでしょう。 ・ 母子家庭ですが、水道代補助中止、医療費補助の年齢制限の変更、母子手当の制限など、年々厳しくなっています。地方自治体で子どもが成人するまでは何らかの支援をしてほしい。進学、結婚、自分の老後、考えるときりがなく、力が抜けていく日々です。雇用状況も非常に悪く、母子家庭の足元を見るような雇用主・従業員もいて、「辞められないだろうから」と、イヤミ・セクハラ等、我慢して生活していかなければならない現実が実際にあります。 ・ 妊娠・出産・子育てを経験して、高松ではお金の面でもその他のコミュニケーションの面などでも、社会的なサポートが充実しているのに驚きました。特に、一人目の子どもで乳幼児の間は、些細なことでも病院へ受診できると思えるのは本当にありがたいと思います。 ・ 昨年、子どもを出産しましたが、病院の対応の悪さにはがっかりしました。将来この子たちが安心して子どもを産み、育てていくにはもっと病院側も積極的に患者の立場に立って考えてほしいと思います。また、私は病院通いする際、電車とバスを利用したのですが、駅のホームにエレベーターを設置していない場所もあって、正直あったら便利だと思いました。 ・ 子育て支援対策に今後とも力を注いで頂き、安心して市民生活が送れるように、行政のサポートをよろしくお願いしたいです。 ・ 子どもを育てやすい環境を整備してほしい。 ・ 子育てしながら就労しやすい環境をつくっていただきたいです。 ・ 子ども一人に対して給付金を支給するのではなく、子どもの医療費を免除する。 ・ 子育て支援、せめて高校生までにしてほしい。 ・ 子どもの医療費無料化を15歳までにしてもらいたい。 ・ 財政危機でありながら第3子以上の保育料がないのはなぜか？せめて給食費くらいは徴収すべきだ。
11 健やかに暮らせる環境づくり (健康づくり、医療、社会保障制度)	・ 県と市の二重行政になっているように思います。県立病院と市立病院の問題もそうです。県に一か所拠点病院を建設し、高度医療に特化し、後は中規模病院で良いと思うのですが。 ・ 病院の待ち時間が長い。 ・ 市民病院の立地（予定地）は不便。 ・ 重い病気にかかった場合の色々なサポートをするサービスセンターの整備。 ・ 障がい者が暮らせる施設、寝たきりになった患者が長期入院できる療養型の病床が少なすぎます。主人が数か月前倒れ、困っています。受入れ先が見つかりません。 ・ 収入に関係なく、不妊治療者への補助金を。共働きなら、さらに時間もなく、子どもが欲しくてもつukれない。 ・ 子宮ガン検診の回数を増やしてほしい。 ・ 福祉施設の整備、介護負担、介護休暇、市の助成。医療設備（中央病院、市民病院）の建て替え。医療・福祉従事者の待遇改善。

政 策	自 由 意 見
1 2 いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり (障がい者福祉、高齢者福祉、生活困窮者支援)	・ 障がい者・高齢者のことももっと考えてほしい。 ・ 福祉に力を入れてもらいたい。障がい者や高齢者等に目を向けてほしい。 ・ 高齢者が安心して暮らせる高松にしてください。 ・ 自分たちも高齢になったとき、日々の暮らしは大丈夫なのかと不安になります。 ・ 障がい者の立場になって障がい者福祉、高齢者の立場になって高齢者福祉を考えてほしい。 ・ 高福祉、適正負担を望みます。(住民税・社会保険等) ・ 高齢者の介護保険料・市民税を下げてください。 ・ 行政機関・病院が市中心部から郊外に集まると高齢者が困ります。 ・ 相談に行った際等、杓子定規な答でなく、もっと人間味のある話ができる職員を窓口配置してほしい。 ・ 老人施設に手ごろな金額で入居できるようにしてもらいたい。入居待ちの時間が少しでも短くなれば良いと思う。 ・ 私は既婚者で幼い娘が2人おり、現在、老人ホームで介護をしています。今の仕事はずっと続けたいと考えておりますが、給料が安く、辞めざるを得ないかもしれません。私のような者が安心して暮らせる社会にしてください。現在私の老人ホームは250人待ちです。私が高齢者になる頃は何人待ちになっているのでしょうか？ ・ 高齢者の雇用をもう少し考えてほしい。 ・ 高齢者の一人暮らし、医療、年金などの諸問題を気楽に相談できる施設や制度を充実してほしい。 ・ 高齢者でもできるスポーツ、書、絵等、目指すもののあることが健康につながると思います。外出できない人でも生涯学習、地域公民館活動など充実すればデイサービスより効果があると思います。小さい仲間づくりでも、健康で長寿につながると思います。 ・ 主人が病気になり、救急車、地域包括支援センターのお世話になって初めて、福祉の充実、こんなこともあるのだと知り、ありがたく思いました。私のように知らない人も多いのではないのでしょうか。 ・ 身障者用の駐車場(病院・スーパー)に一般車が駐車している。違法にはならないのですか。 ・ 寝たきり老人を自宅で介護する場合、家族に対する市の支援をしてほしい。 ・ 独居老人、老老介護のところへヘルパーに行っていますが、介護保険での生活援助の時間は1時間30分です。1時間30分で何ができるのでしょうか。団塊の世代が高齢になってきますと、独居老人などが増えてくるので、対策をお願いします。 ・ 介護保険を利用する場合、登録業者によって提供価格や提供内容等に大きな差があることに疑問を感じています。同じサービス、同じ物品購入において、すべての業者の見積を依頼することは困難であり、ましてケアマネージャーさんの紹介が絡んでくるとなると、場合によって非常な不利益を被っていることもあるので、市政において一考願いたいと思う。 ・ 介護保険について、現在叔父は一人暮らしで、姪の私が時折行きます。料理もろくにできないのに、ヘルパーも来てもらえません。子どもも大事ですが、戦争にいき、日本を支えてくれた人に何の援助もない現実が腹立たしいです。机の上でとか慣習でなく、現場で働く人の声のアンケートを取ってほしいです(例えばヘルパー・介護士・教師など)。

政 策	自 由 意 見
1 2 いきいきと共に暮らせる福祉環境づくり (障がい者福祉、高齢者福祉、生活困窮者支援)	・ 高松市の生活保護窓口の評判が非常に悪いので改善すべき。 ・ 住民の生命、健康、生活の最低限を保障する政策を推進してほしい。貧困は個人責任ではない。保障と所得再配分は、行政の責任である。
1 3 魅力あふれる観光・コンベンションの振興 (観光、コンベンション)	・ うどん以外にも、特産品などをアピールして、高松や香川県の良さをもっと分かるようにしてほしい。 ・ うどんの他に大人が何度も行きたくなるような快適な場所があったらいいと思います。屋島には水族館がありますが、その料金に比べて安く楽しい空間ができたらいいいと思います。 ・ 観光は、すそ野の広い産業であり、雇用促進や税収増など経済効果が期待できるため、人が訪れる魅力あるまちづくりを目指してほしい。 ・ 瀬戸内海を臨む美しい景色や、緑あふれる自然豊かな街づくりなど、高松市の美しい環境をもっと活かして欲しい。 ・ 風光明媚な土地柄を生かして観光客が足を止め、数日は宿泊したいと思わせる魅力ある宣伝がほしい。瀬戸内国際芸術祭の成功を期待いたします。 ・ 現在の高松市には、何一つ魅力がない。もっと観光収入が安定的に稼げるように力を入れる必要がある。 ・ 観光客誘致を推進しても、利益を得るのはうどん屋や土産屋ぐらいで、一般の人には利益がない。 ・ 高松まつりや冬のまつりはマンネリ化して集客も減っている。お金を使わずローコストでも市民が楽しめるものをもっと考えてください。 ・ 高松まつりが最近おもしろくなってきています。 ・ 他県や他国の人を呼び込む努力をしてほしい。それに伴い、来てもらったとき分かりやすいような案内板や施設があった方がいいと思う。 ・ 高松市の経済的な地盤沈下が心配される。人口の減少、県外からのビジネス人口の減少、国内海外からの観光客の減少など強く感じる。これらへの対策をさらに強く進めなければならないと思う。市も具体的な対策をしていると思うが、一般には見えない。 ・ 観光事業の振興に力をいれること。例えば、幼・小・中・高の児童・生徒は年に1～2回屋島、栗林公園観光に参加させること。県外に対する観光PRが下手。もっと強力で推進すること。 ・ 高松市は瀬戸大橋が開通した時点でもう終わっている。サンポートはその打開策としてはまずまずと思う。 ・ 旅行が好きで四国はよく行きますが、観光面では一番遅れていると思います。年末に愛媛に行ったのですが、道後や松山城のあたりは店もたくさんあり、また行きたいと思いました。そのような雰囲気のある街並があるといいと思いました。 ・ 屋島山頂を何とかしてほしい。冬のまつりは廃止する。 ・ 屋島・サンポートをお金落ちてもっと楽しい場所にしてほしい(屋島山上の古い建物を一掃、サンポートをスケート場に)。 ・ 地域性豊かな観光資源として屋島を活性化できないか。昔から観光資源といえば栗林公園、屋島、金毘羅が三大メインであり、栗林公園・金毘羅の観光客は増加していると思われるが、屋島はケーブルカーの廃止、山上のさびれた旅館の建物等寂しい限りである。

政 策	自 由 意 見
1 3 魅力あふれる観光・コンベンションの振興（観光、コンベンション）	・ 瀬戸内海の美しい島が見渡せる屋島山上を観光地として生まれ変わらせることはできないでしょうか？ 県と市で、力をあわせて恥ずかしくない環境にしてほしい。 ・ 屋島山頂へのケーブルカー復活についてよろしくお願ひしたい。 ・ 栗林公園界隈の土産・食物屋に替え、もっとグレードをあげたものを設置。 ・ 栗林公園は代表的な観光地であるのに活かしきれていない。大型バスがきても公園見物だけで終わり、買物も食事もせず、お金を落とすような仕組みができていない。県と市が一緒になって、土産物屋をつくり、有名なうどん屋を誘致するなど、せめて半日過ごせるような京都等の情緒あふれる街づくりが必要だと思います。
1 4 地域を支える産業の振興・地域経済の活性化（商工業、農林水産業）	・ 地方重視の国の政策を受け、高松ならではの産業の活性化に配慮し、未来に発展する高松市の創造に一層の御尽力をお願いします。 ・ 中小企業等の発展を祈ります。街がなんだか淋しい。 ・ 地産地消により力を入れ、全国・世界へ発信して頂きたい。 ・ 最近市場のイベントを市報で見つけ、魅力を感じています。食育のよい試みだと思うので、もっと実施してほしいです。 ・ 農林水産業の振興として具体的にどんな取組をしているのか見えてこない。 ・ 兼業農家ですが、近年の農業政策で、子ども達は「米なんか買ったら良い」と、作り手にはなりそうもありません。稲作の耕地はどんどん少なくなってきたり、高松のベッドタウンとして宅地化され、このままでは作れなくなるでしょう。なんとか夫婦2人で稲作をしており、経費もかかりますが、草を生やすよりはましと思って作っている状態です。もっと農業に力を入れてほしいです。毎年赤字です。 ・ 定年退職者と若者に、自分で農業を営みたい希望者が増えていますが、しかし、農地は40アール以上でないと買うことができないので、耕作できる面積なら40アール以下でも買えるようにしてほしい。遊休農地の活用と有効利用にもなると思います。自分の土地と他人の土地では意欲が違います。 ・ 高松ブランド農産物育成支援事業について、高松ブランドを扱っていない事業に支援はないのか？
1 5 安定した魅力ある就業環境づくり（就業環境）	・ 就学中の子どもがおり、県外で学生生活を送っています。卒業後は高松市へ戻ってきてほしいと思っていますし、本人達もそれを希望していますが、最近の不況で難しくなっています。なんとか若い人達が就職しやすい環境を整えてほしいと思います。 ・ 高松市を本当に活性化するには、観光のみでは限界があると思います。少子化の時代に市民の充実感を作り出すためには多角化を目指すべきだと思います。その土壌づくりと打開案も含め、製造業等の雇用の充実を図り、若人が進んで高松で仕事したり住みたいと思う社会を作りあげねばと思います。 ・ 少子化問題で、子ども手当などと鳩山政権は言っていますが、まず皆が働く場所、雇用問題が先です。働けて安心して子どもが生まれる社会作りが優先。少子化であれば十分に教育することが大切。昔、香川県は教育県でした。優秀な人材を育てられるようにしてほしいです。何事も経済力がなければ達成しません。皆が働ける企業を育ててください。 ・ 大都市に進学している若者が進んでUターンしようと思う就業環境作りを願う。 ・ 会社都合にて会社をやめて4か月になるが、いい仕事がない。

政 策	自 由 意 見
1 6 人が行きかう多彩な交流の促進 (国際化、地域間交流)	・ 交流をして利益が生まれるか？生活は豊かになるのか？
1 7 拠点性を発揮できる都市機能の形成 (交通網の整備、中心市街地の活性化)	・ 高松市周辺に早く高速道路を造って大阪のように交通をよくしてほしい。高松西インターから空港へ高速を直結してほしい。環状線はほぼ楕円形にして、8か所8方位に上り下りのＩＣを造る。 ・ 高速道路三木・鳴門間は早く4車線にする。 ・ サンフラワー・レインボー通り出入口には、県外からの来客に分かりやすい案内表示を取り付けること。徳島市内の道路を見本にする。中央分離帯の交差点の両側に夜間ライトの反射板を取り付けること。 ・ 瀬戸大橋に自転車道(歩道)設置。「そういうことを言ったって・・・」と言っているうちは、都市機能はいつまでたっても発展しません。 ・ 小豆島まで最短で橋をかける。 ・ サンポートの駐車料金を無料にしてほしい。 ・ 街中再開発・イベント等PRが弱い(知られてない)。 ・ 中央通り・兵庫町・片原町・ライオン通・丸亀町・南新町・田町・トキワ街等の活性化をお願いします。 ・ 商店街の活性化に力を入れてほしい(特にトキワ街)。 ・ トキワ街商店街もどうかしてほしいです。 ・ トキワ街を食物関係の市場街に。 ・ 丸亀町商店街については、お金を使いすぎではないかと感じています。 ・ サンポート中心に力を入れているが、年配者には必要なしとの声が多く聞こえてくる。車の駐車場、迷路のようです。また、中央公園のイベントにしても特定の人が使用している。市民・県民が全員参加するように地区割り等を希望する。 ・ 丸亀町の開発、町がきれいになってとてもよいと思います。子育て中の私たちもどんどん遊びに行きたいと思っていますが、町に遊びに行くのは買い物で、どうしても大人中心になります。ママ友と子ども達でGAPにいきたいと思っても、子どもを遊ばせる所が全くありません。天満屋は11階に子どもが遊ぶところがありますが、三越側は何もないので、小さな公園(町に行っているときは子どももちょっぴりおしゃれをしているので砂場はいらない)でもあれば、買い物に付き合ってくれる子どもも満足なのですが。商店街に遊びに来てほしいと思うなら、もう少しつくりを考えたほうがいいのかも。 ・ 市が行う色々なイベントでは、地域の人々が何かをするよりも、タレントや有名人を呼んで行うことの方が多く、やり方が安易すぎると思う。中心市街地の活性化も、丸亀町商店街再開発に頼りすぎている。また、各地からの見学が多いからといって、本当に活性化が進み、売上げが上がっているか疑問だと思う。 ・ 宮崎県のような突飛なことは無理でも、商店街に新しい街ができつつあることなど、市外の方から興味を持たれ、高松市の名前が全国に知られることにて、市民の気持ちも明るい方向に促され、おのずと色々な事運びができるのではないのでしょうか。人が郊外に流れやすくなっておりますが、市中央に集まるようにするのも良いかと思っています。

政 策	自 由 意 見
1 7 拠点性を発揮できる都市機能の形成 (交通網の整備、中心市街地の活性化)	・ 様々な政策を広く市民にPRし、意識を高めていくようなイベントをどんどん開催してほしい。また、中心市街地の活性化や高松のPRで、にぎわいづくりを期待します。 ・ 商店街の活気を取り戻すためには、駐車場代を無料にしなければ難しいと思います。だから駐車場代がタダのゆめタウン等に人が流れるのだと思います。 ・ 中心市街地が改装してもまだまだ人が増えているようには感じられません。もっとお店を増やし、車で来ても楽しめるよう駐車場の無料化などさらに考えていかないと郊外店に負けると思います。 ・ 高松駅南側の土地に「飲食店」を作ってほしいです。気楽に入ることのできて早い定食屋があれば、電車を利用する人も多くなると思います。食券制にしたら便利だと思います。一番気になるのは、高松駅全体です。特にトイレは暗く、汚れています。高松の玄関として、白っぽくして明るくなれば汚さなくなるし、ホテルのような感じにしてほしい。そして、「いつもきれいに使っていただきありがとうございます」と書いてあれば、喫煙もしなくなります。 ・ 丸亀町について、駐車料金のいらないようにしてもらいたい。郊外に魅力ある店がたくさんできているので、よほどの特徴がなければ足は運びにくい。新しくできたB街区もあまり魅力がないように思う。サンポートも然り。もう少し集客を考えてもらいたい。 ・ 市街地の駐車場代の値下げ
1 8 快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通機関、自転車利用の環境)	・ 自家用車の不要な公共交通の整備を望みます。子どもが自主的に遊べるような環境を整備してほしいと思います。 ・ 子どもやお年寄りが安心して住める町にほしい。バスとか交通機関も考えてほしい。 ・ 高齢者で、車が乗れなくなるとバスを利用するしかないのですが、バスの回数が少なく1時間単位で1～2本あればよい方で、時間によると便がない時があるので、不便に感じています。 ・ 都市交通の利便性を考慮され、バス路の開発に重点をおいてください。 ・ エコ活動を進める上で、交通機関を利用し、車社会を縮小していくことが必要だと思う。そのためには、バス路線の見直し、本数など検討し、支援していくべきだと思います。 ・ 公共交通の利便性をもっと行政主導でがんばってほしい。車ばかりに頼る生活から公共交通への生活へ少しずつ変わっていけばよいと思います。 ・ 最寄り駅が遠いので、移動は自分の車ばかり。バスは高いので乗れない。市内も、駐車場金かかるのでほとんどいかない。 ・ 過疎地なので交通方法が車しかないが、老いて車を運転できなくなると通院などが困る。交通機関がものすごく不安です。 ・ 高松駅まで琴平電鉄を利用して行くことができると良い。 ・ JR、コトデン、バス、フェリー等々、全ての交通機関の便をよくしてほしい。 ・ レンタサイクルはとても便利だと思う。 ・ 合併前の町との交通網を含め、自転車が高松市に安心して入れるような自転車道路を整備してほしい。東西・南北の路面電車等も検討してほしい。

政 策	自 由 意 見
1 8 快適で人にやさしい都市交通の形成 (公共交通機関、自転車利用の環境)	・ 総花的でなく、「特色ある高松市」にしてほしい。健康ブームでもあり、自転車道の整備がなされれば、通勤も自転車を利用したいと思っている。 ・ 自転車利用の整備、琴電の活用によるヨーロッパ型のエコロジー生活モデル都市を目指してほしい。 ・ 商店街への自転車乗り入れ全面禁止。 ・ 公共交通機関の不備、自転車の運転マナーの悪さ、警察ボランティア等による改善指導など、都市計画に一考を要す。 ・ 教育、保健、福祉の面は、他市に比べ、とてもよい水準だと感じていますが、交通機関の便がとても悪いと思います。他市では、一律料金の循環路線が充実していますから、車がなくても十分生活できる環境のところもあります。屋島から市街へ出る、南へ、東へ行くのもとても不便です。 ・ 公共交通機関が少なすぎる。車の免許がなくてもスムーズに生活できないだろうか？ ・ 実家が神戸ですが、すべてにおいて神戸のほうが魅力的。公共の交通が発達してなさすぎ、子どもの通学に困ります。 ・ 結婚して神戸から高松に来たのですが、交通の便の悪さにびっくりしました。どこへ行っても車でないと動けないです。田舎なので仕方ないのでしょうか。
1 9 計画的な市街地の形成 (土地利用、地域拠点の確保)	・ 太田地区の区画整理事業について、大変不満です(精算金、公園が多すぎる、小さい保留地が残っているなど)。 ・ 統合後の小学校跡地を住宅地にというわけにはいかないでしょうか。子どもが少ないことで、この校区の活性化も落ちていくと考える。どうにか人が住みやすいところにしてほしい。 ・ 多肥上町、新興住宅街のため小さな子どもが多く住むのに公園らしい公園がありません。道の整備も不十分で細い田んぼ道ばかりです。改善をお願いします。
2 0 魅力ある都市空間の形成(都市景観)	・ 昔この街は城下町で、品性の高いぬくもりのある良い街でした。高松を離れて県外に住んだ人が帰る度に、故郷のさびれた街並をなげいております。高松は高松としての個性豊かな街づくりを望みます。新しいものにのみ価値を置くのではなく、古いもの、伝統など、日本の文化を温存していただきたい。
2 1 高度情報通信社会に対応できる拠点機能の強化(地域情報化)	・ 私の知識不足だと思いますが、市のやっていることのアピールをもっと強く押し出していつでもどこでもわかる様にしていきたいと思います。 ・ 市の行政が何を行っているのか、あまり興味がないためか、今ひとつ分かりません。興味のない人の目を引くような取組がひとつでもあればと思います。 ・ 高松市が行っている政策が伝わってこない。もっと広報活動をするなどまた、重要な政策を分かりやすくするなどアピールする必要があると思う。 ・ 高松市に住んでいて、市がやっていることが分かりにくいのに、今回のアンケートを回答するにあたり正直困りました。 ・ 回答記入で「不満」としているものは、市が実施している事業について全く知りません。よって何を行っているか分かりません。もっと、実施している事業について市民にPRが必要です。

政 策	自 由 意 見
2 1 高度情報通信社会に対応できる拠点機能の強化 (地域情報化)	・ アンケート内容について、ニュースや広報誌などを見てもあまり活動を目にした覚えがないものが多々あった。せっかく活動しているその内容が知られていなければ活用できずに終わってしまう。もう少し認知度を広げる周知方法をとってはどうかと思う。 ・ 市民の税金を使用しているので、もっと分かりやすく、市が行っている事業や、地域の情報をいただきたい。広報「たかまつ」とは別で、もっと細かな情報が欲しい。
2 2 参加・協働で進めるコミュニティを軸としたまちづくり (地域コミュニティ、市民参画、協働)	・ NPOと行政との協働推進事業の事業内容が分からない。 ・ 高齢者だけの世帯が増加しているが、自治会を脱退する高齢者世帯等に対する対応を行政と地域で支える施策の検討を行う必要がある。 ・ 下笠居地域の観光、周辺の落ち込み等について、行政の力を入れてほしい。 ・ 地域公民館のことをコミュニティセンターと変更しましたが、日本の国であるので日本語を大切に公民館に戻してほしい。 ・ その場限りの対策・方針にならないように、それぞれの地域ごとに個別に短期・中期・長期の視点で計画的な方向・目標を設定してほしいと思います。20～40年サイクルで町も変化しているようです。いい方向に変わっていけばいいのですが、思ったように変化していないところもあるようです。自分の町や市に愛着が持てるよう、方向付けていただきたいと思います。 ・ 高松市と合併して、私たちは現状より良くなることを期待していた。が、実際よくなるどころか悪くなる住みにくくなる方向に進んでいる。公民館の利用について例をあげると、今まで気軽にサークル活動等で利用できていた場所が、経費節減なのか、階段を消灯するとか、冷暖房の費用を負担しないとイケないとか。地域活動の拠点である公民館の役割のあり方を考えてもらいたい。 ・ コミュニティの活性化が必要 ・ 中央だけでなく、僻地へも目の届く行政をお願いします。
2 3 社会の変革に即応した行財政運営 (行財政改革、広域・産学官連携等)	・ 過剰な事業も中には多い。無駄な投資をなくすように、もっと見極めてください。 ・ 無駄な予算の徹底的な削減をしてもらいたい。 ・ 無駄が多いように感じます。市民ひとりひとりの税金で成り立っているという意識が欠如しているように思う。 ・ 財源不足なので、必要最低限で予算を組んで行政を行ってもらいたい。 ・ 行財政改革をもっと強力に進めてほしい。 ・ 道路、箱物に金を使わないでほしい、高松道の複線化も不要。 ・ 本当に必要なところに税金を使ってほしい。 ・ 市政とは市民の税金をつかうことであり、一部のためだけに偏った市政をするのは止めてほしいと思います。市の職員は公務員なので、税金のために働いている者の気持ちなど分からないと思いますが、気をつけて考えてほしいと思う。暇な人だけが参加する、また興味のある人のみの会に何の意味がありますか？それ以外の人に向けての事業にこそ意味があるのでは？何でこのようなアンケートをとるのかも不明です。これにもお金がかかり、紙をムダに使っています。

政 策	自 由 意 見
23 社会の変革に即応した 行財政運営 (行財政改革、広域・産学 官連携等)	・ こんなに多くの施策があるのに驚きました。それぞれに課や係が設けられ、結果の得られないものに税金が使われているのかと思うと、憤りを覚えます。私の情報の少なさからの判断なら申し訳ないですが、いつも市主催の催し物には、役員や友達として、人数集めに奔走です。本質のところを見極める力をもっと身につけ、本当に必要かどうかを考えてほしいです。 ・ 次世代につけをまわすような市債発行の縮減を行ってもらいたい。 ・ 公共施設の民営化は反対である。 ・ 実現していることが少ないと思う。必要なところを優先する必要がある。力を入れる場所がまちがっている。市をアピールする前にもっと生活しやすいように努力してもらいたい。 ・ 市長ががんばっていることをもっとアピールしてほしい。 ・ 脱官僚 ・ 市長も就任時の最初の年のみ、各町を回って地域の意見や要望を聞いたが、その後多忙なためか、一向に各町を回っていない。もっと自分の目で見て、地域間格差のない高松市になるような施策を考えて行動してもらいたい。 ・ 公務員の退職金見直しをしてほしい。 ・ 民間はボーナスなしも普通であり、人件費をもう少しカットしてほしい。公務員のリストラ。汚職者の名前を出してほしい。 ・ 財源不足・予算縮小の時代に、市職員数が多いと考えられます。必要な職場を無理に作り出して確保する旧体質が残っていると思うのですが。また、市長の努力が私にはよくわかりません。力強い市政、時には市民に無理をしてもらう市政をもっと出して、今後の高松に役立たせてください。若い私の意見ですが、先が不安です。 ・ 民間と違って、市職員は終身雇用・年功序列でうらやましい。出先機関等では、年配の職員が昼間から新聞を読みながら談笑している。仕事がないならリストラすべきではないでしょうか。例えば市営住宅の鳩の被害について、一応見に来るのですが何も対策は取らない。何もしないのであれば高い給料を払ってわざわざ職員を雇う必要はないのでは。 ・ 市民がボランティアで参加する行事に対して、市職員は日曜だからと仕事として参加するのはおかしい。職員も当然無給で、ボランティアとして参加すべきです。すぐにできる改革です。職員の中からそういう意見が出ないのはおかしい。即刻実施してください。 ・ 税金の無駄遣いはしていませんか。職員の意識改革は進んでいますか。縦割り行政では困ります。特に支所職員については、幅広く仕事のできる方を配置してほしいです。 ・ 高い税金を取ることでばかりしないで、議員や職員の給与を下げることから取り組んでももらいたい。そこから始めて高松市をよくしてほしい。 ・ 市民の望んでいるのは、まずは自浄能力（人員予算の削減、減税、無理無駄の排除） ・ 市議会議員の給料が高すぎる。議会開会中だけ1日1万円にすればよい。 ・ 市会議員の給与が高額すぎる。議会に出るとまた手当がつく等。一般の会社員でこれだけの給与をもらう人は管理者以上の人でなければもらえない。一期目議員ではそれだけの仕事もしていない。給与は年別で段階をつけるよう希望します。

政 策	自 由 意 見
2 3 社会の変革に即応した 行財政運営 (行財政改革、広域・産学 官連携等)	・ 県内の各市では議会の議員定数の見直しが行われているが、高松市の議会定数も多くすぎると思う。4～5名は減らしてほしい。 ・ 市議の海外研修に1人当たり100万円以上費やしているというが、どのような研修を行っているのか。それがどのように生かされたのか、費用対効果を示すべき ・ 行政サービスが悪い。勤務時間中に仕事をしていない課がある。市民を手助けすべきなのに、自分の役職上の立場を重視する。上記は一例であるが、給料分の仕事をしてほしい。 ・ 窓口の対応が不親切。若い子がどれだけ偉いのかなと思うほど偉そうにする。 ・ 臨機応変な言動をとりなさい。縦割り仕事ばかりでなく、横にも色々な角度から仕事をしなさい。 ・ まだまだ上から目線。もっと一市民の目線、その人の立場に立って行動してほしい。もっと融通をきかせて対応してほしい（こう決まっているからできませんという即答が多い）。 ・ 職員の人間教育を徹底してほしい。 ・ 今回の調査について、設問の仕方に工夫がいるのではないですか。国あるいは県の立場で聞く必要のある質問があるように思います。市が市民に聞いたら、もう少し分かりやすい言葉で身近なことについて質問すべきではないだろうか。質問に対して責任をもって対処できる設問にしたらどうだろうか。国、県、市の担当者が自分の行政範囲でそれぞれが皆保身のため国等が発信した言葉をこねくりまわしているようにしか思えません。将来を見据え、県の必要最小限業務を残して、全県高松市に合併し、政令指定都市にすれば、国、県、高松市の役割分担と経費節減ができるのではないのでしょうか。例えば、県民・市民ホールと県・市美術館がわずか半径2～3km範囲にあるのですよ。県、市にはそれぞれの立場の言い分があるだろうけれど、一市民から言えば何故こんな近くに大きい建物が必要なのか理解に苦しみます。行政が一つならこんなばかげたことはしなかったと思いますが。このようなことがすべての部署で起こっています。私は所得税、県民税、市民税を納めています。行政サービスを受けるのは一人で、国県市の区分はないのです。 ・ 市民税が高すぎるのに何に使われているかよく分からないし、還元されていない。 ・ 住民税を取りすぎだ。もっと所得の多い人から取るべき。若い人の負担が大きすぎて生活しにくい。若い人が安心して働いて、子育てがしやすい環境をつくってほしい。住民税が何に使われているのか分かるようにしてほしい。税金をいっぱい引かれているが、将来自分が年をとったときの老後の生活が描けなくて不安。 ・ 県民市民税を安くしてほしい。 ・ 市民の税金を少なくする。 ・ 国や一部の自治体で行っているような、民間人を含めた事業仕訳を行い、無駄な支出を減らすべき、その財源で名古屋のように住民税を下げるべきだ。 ・ 子どもの会社は市民税が給料引きではないので、自分で支払いに行っています。給料天引きにしてほしい。その他の支払いもコンビニ支払いができるようになると便利だし、支払いが遅れることもない。市役所に用事があっても5時までなので、仕事帰りにはいけない。月に1回土曜日などに開けてほしい。

政 策	自 由 意 見
23 社会の変革に即応した 行財政運営 (行財政改革、広域・産学 官連携等)	・ 広報たかまつの発行を月1回に改める。見ない人が大変多いように思われますので、各自治会に必要部数の調査を依頼し、必要戸数をまとめ費用を少なくする。 ・ 配られている「みんなの水」本当に必要ですか。税金と資源と人手を使って、ごみを増やすだけだと思います。 ・ 高松市の成人式は、増田市長の頃から新成人の不良な態度が全国的に有名になってしまった。行政主導で成人式を行う必要があるのか疑問である。 ・ 小さな高松市に課が多すぎる(自分の疑問をどこに問えばよいのか分からずたらいまわしにされる等)と思います。仕事の能率は上がるでしょうか。まずは職訓を忘れず、市民に親切でありつづけていただきたいと思います。 ・ 医療機関の対応の悪さ、行政機関の窓口の対応の悪さなど、一番大事なところが機能してないと思います。 ・ ごく一部ではあるが、市職員の対応に不満。 ・ 市役所の窓口の後方でいる人達の態度の悪さに腹が立つ。仕事なのに、菓子を分けて配っていたりする。 ・ 時々所用で市役所に行くといつも感じるのですが、窓口対応力のスキルが低すぎるのではないのでしょうか。民間の一流企業と比べると、あまりに差がありすぎるように思います。「窓口の印象」＝「市民が市政に関して思う印象」であるのでは？ ・ 年に1, 2回市役所を訪れますが、笑顔で接してくれる人がいる中、時々笑顔なく接する人がいます。感じを悪くして帰ったことがあります。 ・ このような調査をしなければ満足度がわからないとは……。市役所の中にいったい何人の市民がいることや。それとも市役所の人は恵まれているのか？仕事をしている人とそうでないようにみえる人の差が大きい。電話にもなかなかでてこない。合併によって人員が余っているのでは？ ・ 職員は高学歴者が多いらしいが、頭だけで考え、市民の本当の声を聞けていない。都合のよい人の意見を聞き、それがあたかも市民の生の声だと思っている。去年の女性特有のがん検診案内のミスも、ミスがなければ1回の郵送代で良いのに、余計な経費を使っている。このアンケートも、どのように生かされるのか疑問であり、「声を聞きました」というだけのことなのでしょう。こんなヒマがあるなら、働きたくても働けない人の職場開拓を考えると本質的なことを考えたらどうですか。 ・ 市の美術館で講座室をお借りするとき、冷暖房が必要なときは室料の半分取られます。時間で割ってほしいというと、「他の施設を借りていただいてもいいのですよ」と、随分上からものを言われました。3階の事務所に続く長い廊下から先は、いつも冷暖房ばっちりです。気持ちの良いものではありません。 ・ 昨年4月に他県から転勤してきた者です。市役所での窓口・電話口での対応が大変親切で、初めての土地に緊張していましたが、救われました。ありがとうございました。 ・ 高松市もeLTAXで住民税の電子申告ができるようにしてほしい。 ・ 住基カード(個人認証を含む)の有効活用(提供サービスの拡大)を検討願いたい。 ・ 庁舎西側の元市民会館跡地の有効利用を早期に期待します。 ・ 香川県内の他の郡ともっと協力すればよいのでは？

政 策	自 由 意 見
2 4 その他	・ 国分寺町は高松市に合併後は支所に行っても閑散としていて、職員数も少なく、住民もいなく、寂しくて活気がなく、庁舎もガランとしています。合併後国分寺がよくなったとは思えません。行政面のことは分かりませんが、民主党の方針に従って地方をもう少し活性化してください。 ・ 合併による地域格差は、条件のよい方に合わせるべき。悪化はだめ。 ・ 合併したらよくなると言っていたが、市になったら色々手続きがややこしく、面倒なことが増えたような気がする。もっと融通がきくようにならないか。町の時は身軽だったけど今は身重？ ・ アンケートの「平成21年度の主な実施事業」の中で、具体的な内容が記載されてないところがあったため、回答のしようがない部分があった。別紙などで詳細を記載したものを送付してほしい。 ・ 色々な取組のアンケートがあるが、具体的な内容が分かりにくい。もっと分かりやすく細かな内容でないと答えられない。形式だけ？とを感じる。 ・ 質問が難しすぎて回答できません。もう少し分かりやすく具体的に書いてください。 ・ 質問の内容が専門的で、回答に困った。 ・ あることも知らない項目がたくさんありました。 ・ 今回のアンケートに関して、不満の内容を書けないことに不満を抱く。数字だけで何がわかるのか ・ 他の県（2か所）に住んだことがあります。高松市は便利で住みよいところだと思っています。これから大人になる子どもたちによい市であってほしいと思います。 ・ 今回のアンケートのとり方に疑問です。市政に反映させるのであれば、それぞれの立場の方にもっと具体的な要望を聞き、吸い上げるべきでは？今回もよくわからず回答したものが多かったです。通勤族で色々な所に住みましたが、住みやすく優しい市だと思います。商店街の自転車の通行には閉口しますが。 ・ 今回の調査を読んでいると、実際にされているのか分からない項目もありました。内容も難しく、もう少し市民が目で見えて結果が分かる施策をしてほしいです。 ・ 色々な施策があることは分かりましたが、全て身近に感じられるものではない。それについて、全て評価せよというのは無理があるのではないかと。 ・ 私が生活している場面で感じるものを満足～不満の段階をつけましたが、あまり関心がないところでは何をどう評価するか困りました。市政については、これから不景気で財政もきびしいでしょうが、何が大切か優先順位をつけ、取り組んでいただきたいと思います。 ・ 市政について関心がないわけではありませんが、このアンケートからは私の満足度は伝わらないと思います。今後の市政に反映されてもとまどいます。このように感じるのが私一人でないなら、問題だと思います。 ・ このアンケートも相当の税金を使っていると思われるが、何が知りたいのかよく分からない。「事業の実施」とか「の推進」とかいう抽象表現の何を評価したらいいのですか？23分野の政策というなら、必要だから分けているのでしょうか？選ぶにも困ります。 ・ 満足度といわれても、事業内容を知らないこともあったり、判断基準があいまいに感じました。

政 策	自 由 意 見
2 4 その他	・ 主な事業の満足度と問われても、具体的な内容が分からないため、身近なものではないととても分かりづらく答えにくい。 ・ 設問が抽象的で何を示しているのか分からなかったです。具体的な事例があると分かりやすかったかも。今年の正月は、岩清尾八幡通りを駐禁にして下さったので、歩道を人が歩きやすくてよかったです。古くからの高松の守り神なので仏生山にばかり力を入れないで、こっちも盛り上げてほしいです。 ・ 市民目線での調査にしてほしい。 ・ どの質問も予算増・人員増のためのものでしょう。 ・ お役所の質問らしく、どちらともとれるようなアンケートは何の意味もない・・・自分たち（職員）に都合のよい質問の仕方（職員と事業の増強と予算増→増税） ・ 高松に暮らし始めて24年になります。県庁所在地という土地なので、とても都会的で、また住みやすい街です。子どもたちが安心してのびのびと育つ街、雇用の窓口が開かれた街にますますなるよう期待しております。 ・ 平成10年に20年ぶりに転勤族から帰省しました。田舎でうどん店以外何もないと思っていた故郷でしたが、中央にはない、自然、人情を改めて貴重だと思いました。市政は、はっきりいって市民生活とかけ離れている感がありますが、日常生活を平穩に過ごせるのは、見えない市政が施策しているからかと思うところです。 ・ 高松市民がよくなるようにお願いします。 ・ 活力ある、魅力的な、そして人にやさしい市政を望みます。 ・ 骨太な政策が全くない。全てがおざなりな行政。 ・ 市民のための行政であることを自覚していただき、机上だけで判断せず耳で聞き目で見て結論を出し、市民のための行政をされることを切望します。 ・ 税金を有効に使っていただいて、これからも住みやすい高松市になるように努めてください。 ・ 高松市の魅力を全国に発信できるような施策、事業を実施してもらいたい。 ・ 日本全体がデフレで政権交代が起こるなど、落ち着かない日々ですが、今我慢していい町、いい国を作る時期でもあると思います。国民市民にゆとりができた時、「高松って素敵だなあ」と思えるように今がんばってほしいと思います。 ・ 幾層もの市民を平均化・満足化することは容易なことではありませんが、高松市民の”くらしむき”の上・下の差のない”落ちこぼれ”のない生活圏を今後も充分に守ってほしいと願います。 ・ 住みよい町だと思います。子どもがいきいきと育てる環境や、循環型社会への積極的な取組、生きる、仕事をする充実感の創造、中国やアメリカ、その他諸外国に負けないという意欲、老後不安にならないように死ぬまで働ける、役に立てる環境の整備を進めてほしい。 ・ 他県・他市ではなく、「この市に住みたい」と思えるような高松市にしていってほしい。保守的すぎるような気がする。 ・ 愛媛県や東かがわ市ではお見合いパーティーなどの「婚活」を支援しているようです。高松市でも計画していただけたら、安心して参加できるのではないのでしょうか。

政 策	自 由 意 見
2 4 その他	・ エコカー減税で車を買ったが、まだ減税補助金が支払われていない。国の政策で始めたエコカー減税補助策だが、半年を過ぎてもまだ入金されず、なしのつぶて。遅れて云々の連絡もない。市の方で対策するとか、中央への進言はできないものか。 ・ 地価評価額について、国道に近いだけでエリア同一価格は問題です。現在居住地の宅地および小狭地の田の地価評価（所得税）の見直しを検討願いたい。 ・ 行政改革の名のもとに、農道・水路等が故意に占拠・侵奪され、あらゆる所に訴えました。市役所にも行きましたが、農業委員会でも門前払いされました。昔の市役所はもっと親身になって相談に応じてくれましたが・・・市民として納税者として、空しい気がします。 ・ 市職員のためにある市役所で、その顔は上（国、県）へ向いているように実感している。お互いに（市と市民）まじめに向き合いましょう。市民に対する行政サービスとは何か、役所の方々に逆に質問したい。

